

令和6年7月31日

令和6年 第3回

東大和市教育委員会臨時会会議録

東大和市教育委員会

令和6年第3回東大和市教育委員会臨時会会議録

1. 日 時 令和6年7月31日（水曜日）午前9時30分～午後3時16分

2. 場 所 東大和市役所会議棟第6・第7・第8会議室

3. 出席委員 1番 岡田博史（教育長）

2番 岩田圭子

3番 藤宮志津子

4番 内野裕子

5番 鈴木一徳

4. 欠席委員 なし

5. 説明職員

教育部長 田口茂夫

教育総務課長 加藤泰正

指導担当課長 俵宗次郎

指導主事 廣濱陽一郎

生涯学習課長 岩野秀夫

教育部参事兼
教育指導課長
学校施設更新
等担当課長兼
調整担当課長

指導主事

青少年課長

中央公民館長

石田玲奈

一ツ木正美

橋本健

越中洋

伊藤智

6. 書 記

庶務係長 長瀬由美子

主 事 濱仲あかね

主 任 神山健輔

○議事日程

第 1 会議録署名委員の指名

第 2 第36号議案 令和7年度使用東大和市立中学校教科書の採択について

第 3 第37号議案 令和7年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について

◎開会の辞

○岡田教育長 時間になりました。

ただいまから、令和6年第3回東大和市教育委員会臨時会を開催いたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○岡田教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、鈴木委員をお願いいたします。

○鈴木委員 承知しました。

○岡田教育長 ここで傍聴の許可についてお諮りいたします。

本日の会議について、傍聴を許可することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 御異議なしと認め、傍聴を許可いたします。

◎日程第2 第36号議案 令和7年度使用東大和市立中学校教科書の採択について

◎日程第3 第37号議案 令和7年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について

○岡田教育長 日程第2、第36号議案 令和7年度使用東大和市立中学校教科書の採択について、日程第3、第37号議案 令和7年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書採択について、以上2件は関連がありますので一括して議題に供します。

議案の説明をお願いいたします。

石田参事。

○石田教育部参事兼教育指導課長 ただいま議題となりました第36号議案 令和7年度使用東大和市立中学校教科書の採択について及び第37号議案 令和7年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について、提案理由並びに内容の御説明を申し上げます。

本件は、令和7年度から使用する中学校教科書及び小・中学校特別支援学級用教科書を決定していただくために御提案申し上げるものであります。

これまで東大和市立小・中学校使用教科書採択要綱及び東大和市立中学校教科書採択事務要領並びに東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書採択事務要領に基づき、教科書採択資料作成会議及び教科書調査部会を設置し、中学校の校長、副校長、教員、保護者代表の方を委員又は部員として、約3か月にわたり調査・研究をお願いしてまいりました。

その結果、教科書採択資料作成会議から、令和6年7月16日付で調査・研究の報告がありました。

本日は教科書採択資料作成会議からの調査・研究について、教科書採択資料作成会議委員から御説明いただき、教育委員の皆様からの質疑を経て、令和7年度から使用する教科書の御決定をお願いしたいと存じます。

なお、中学校教科書につきましては、令和7年度から4年間使用する教科書でございます。

特別支援学級用の教科書につきましては、学校教育法附則第9条に規定されている教科書であります。

それでは、調査・研究の報告までの経過と採択に至る手順につきまして御説明いたします。

令和6年5月14日に、第1回教科書採択資料作成会議を開催し、教育長より令和7年度使用教科書に関わる調査・研究について依頼いたしました。

その後、教科書調査部会での調査・研究を経て、教科書採択資料作成会議の第2回目を6月28日に、第3回目を7月9日に行い、厳正に御協議をいただきました。

そして、先ほど御説明いたしましたように、7月16日に教科書採択資料作成会議座長から教育長に御報告いただいたところであります。

なお、調査・研究報告書を配付しておりますので御参照ください。

次に、本日の教育委員会における採択に至る手順につきまして御提案させていただきます。

まず、教科書採択資料作成会議座長及び調査部会長から、審議経過及び調査・研究報告の概要説明、科目ごとの資料の説明、市民からの意見の説明をいただきます。教育委員の方々には説明に対する御質疑をお願いいたします。なお、質疑終了後に、教科書採択に関わる教育委員会としての基本的な考え及び採択基準等についてを再度御確認いただき、その後、科目ごとの審議、採択をお願いいたし

ます。

事務局といたしましては、このような手順で進めたいと考えております。よろしく願いいたします。

○岡田教育長 採択に至る手順につきましては、ただいま事務局より提案がありましたが、いかがでしょうか。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 では、採択に至る手順につきましては、事務局からの提案のとおり進めていきたいと思えます。

ここで教科書採択資料作成会議の方々に入室していただきます。よろしくお願いいたします。

(委員入室)

○岡田教育長 それでは、石田教育部参事、続けてお願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 続きまして、本日御出席いただきました教科書採択資料作成会議座長及び同調査部会長を紹介いたします。

中学校教科書採択資料作成会議座長兼中学校美術教科書採択調査部会長、中屋珠美、第三中学校校長でございます。

○中屋中学校教科書採択資料作成会議座長兼中学校美術教科書採択調査部会長 よろしく願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 中学校国語教科書採択調査部会長、津田正樹、第二中学校副校長でございます。

○津田中学校国語教科書採択調査部会長 よろしく願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 中学校社会教科書採択調査部会長、成田啓和、第四中学校副校長でございます。

○成田中学校社会教科書採択調査部会長 よろしく願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 中学校数学教科書採択調査部会長、水谷延広、第三中学校副校長でございます。

○水谷中学校数学教科書採択調査部会長 よろしく願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 中学校理科教科書採択調査部会長、住吉豊、第五中学校校長でございます。

○住吉中学校理科教科書採択調査部会長 よろしく願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 中学校音楽教科書採択調査部会長、須田直樹、

第五中学校副校長でございます。

○須田中学校音楽教科書採択調査部会長 よろしく申し上げます。

○石田教育部参事兼教育指導課長 中学校保健体育教科書採択調査部会長兼中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長、立川裕、第一中学校校長でございます。

○立川中学校保健体育教科書採択調査部会長兼中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 よろしく願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 中学校技術・家庭教科書採択調査部会長、大島清和、第二中学校校長でございます。

○大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長 よろしく申し上げます。

○石田教育部参事兼教育指導課長 中学校外国語教科書採択調査部会長、西当正敏、第一中学校副校長でございます。

○西当中学校外国語教科書採択調査部会長 よろしく申し上げます。

○石田教育部参事兼教育指導課長 中学校道徳教科書採択調査部会長、和田孝、第四中学校校長でございます。

○和田中学校道徳教科書採択調査部会長 よろしく願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長兼小学校特別支援学級用教科書採択調査部会長、江原光紀、第三小学校校長でございます。

○江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長兼小学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 よろしく願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 なお、全体に関わる報告につきましては、中学校教科書採択資料作成会議座長から報告していただきます。

以上でございます。

○岡田教育長 それでは、全体に関わる報告を中屋中学校教科書採択資料作成会議座長からお願いしたいと思います。

○中屋中学校教科書採択資料作成会議座長 初めに、報告書提出までの経過につきまして御説明させていただきます。

去る5月14日に、第1回教科書採択資料作成会議が開催され、その席上、令和7年度に使用する教科書に関わる調査・研究の依頼を受けました。

その後、教科書採択調査部を2回ほど開催し、調査・研究を行いました。教科書調査部会で作成された資料を基に、教科書採択資料作成会議では、6月28日に

第2回目、7月9日に第3回目を行い、教育委員会に提出する報告書を作成いたしました。

去る7月16日に、中学校教科書採択資料作成会議座長が代表いたしまして、教育長に御報告させていただいたところであります。

次に、教科書の調査・研究に対しての基本方針と留意事項について御説明いたします。

次の2つの観点で調査・研究を行ってまいりました。

第1に、学習指導要領に示された目標等を踏まえているかという観点です。

第2に、学力の向上を図ることや地域の実態・学校の実情に即して、学習指導要領に示す目的や内容等を、市内に在籍する小・中学生が学習する上で、効果的な教科書になり得ているかといった観点です。

また、中学校教科書の調査・研究につきましては、文部科学省の検定を経て、教科書目録に登載されている教科書であり、東大和市小・中学校使用教科書採択要綱に基づき、1、内容、2、構成及び分量、3、表記・表現及び使用上の便宜、4、その他について、教科の特性に基づき調査・研究を行ってまいりました。

今回の調査・研究における特徴的な点としましては、個別最適な学びや協働的な学びを一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげることが挙げられます。

特別支援学級用教科書については、学校教育法附則第9条の定めによる教科書であります。今年度使用している教科書より明らかに優れたもの、また、児童・生徒の実態に即しているものなど、採択替えを行う必要がある教科書について調査・研究を行ってまいりました。

以上、公正で適正かつ円滑な採択が実施されますよう調査・研究を行いまして、報告をさせていただいた次第でございます。

○**岡田教育長** それでは、ただいまの報告につきまして、質疑をお願いしたいと思います。何かございますでしょうか。

岩田委員、お願いします。

○**岩田委員** 調査・研究と報告書の作成、ありがとうございました。調査・研究に関して全体的なことを座長にお尋ねしたいと思います。

今回の調査・研究における特徴的な点としては、ただいま座長から、個別最適な学びや協働的な学びを一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現に

向けた授業改善につなげるというお話がありましたが、具体的にはどのような授業改善を図っていくことが求められているのでしょうか。

○**岡田教育長** 中屋中学校教科書採択資料作成会議座長、お願いします。

○**中屋中学校教科書採択資料作成会議座長** 個別最適な学びでは、様々な児童・生徒の実態を踏まえ、特性や学習進度等に応じて、指導方法や教材等を柔軟に設定するなどの指導の個別化と子供たちの興味・関心等に応じて、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を設けるなどの学習の個性化により、子供たちが自己調整しながら学習を進めていくことができるようにすることがとても大切です。

また、協働的な学びでは、多様な他者を尊重し、協働しながら取り組む探究的な学習や体験活動などを通して持続可能な社会の創り手として、必要な資質・能力を育むことが大切です。

このように個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげ、子供たちが学習内容を深く理解し、資質・能力を身につけ、生涯にわたって能動的に学び続けるようにすることが求められています。

○**岡田教育長** そのほか御質疑ございますか。

藤宮委員、お願いします。

○**藤宮委員** 調査・研究の観点につきましての第2では、学力の向上を図ること、地域の実態、学校の実情に即してというお話がありましたが、東大和市の中でも地域の実態は学校によってそれぞれ異なるものと考えますが、そこはどのように捉えて検討されたのでしょうか。

○**岡田教育長** 中屋中学校教科書採択資料作成会議座長。

○**中屋中学校教科書採択資料作成会議座長** 本市の地域の実態についてですが、第三次東大和市学校教育振興基本計画の方針に示された施策との関連などについて配慮いたしました。

また、学校の実情については、新規採用教員や経験年数が浅い教員の割合が高くなってきているということがあり、誰にとっても使いやすく指導しやすいこと、基礎・基本事項がきちんと押さえられていることといった視点も重視いたしました。

生徒が主体的に学ぶことができるよう、導入部分において興味・関心を持つこ

とができるように工夫されているかという視点も大切にいたしました。

○岡田教育長 よろしいですか。

藤宮委員。

○藤宮委員 はい。

○岡田教育長 今日は傍聴の方も大勢いらしているので、声を出すときにはできるだけ大きな声でお願いいたします。すみません。よろしくお願いいたします。

そのほか御質疑ございますでしょうか。

鈴木委員、お願いします。

○鈴木委員 1人1台端末とネットワーク環境が整備されて、各学校ではICT環境を活用した授業の工夫がされていることと思います。今回の教科書においても二次元コードが掲載されていて、様々なコンテンツが用意されてるようでしたが、どのような工夫があるのでしょうか。また、実際に授業でどのように活用できるのでしょうか。

○岡田教育長 中屋中学校教科書採択資料作成会議座長、お願いします。

○中屋中学校教科書採択資料作成会議座長 各教科書のデジタルコンテンツなどの内容については、各教科等の特性や教科書会社の工夫などが異なるので、一概に説明することは難しいところではありますが、全体的な印象として、写真、動画が増えているように感じられました。これは視覚的な情報によって、より多くの生徒たちにとって理解しやすくなることや実技教科では、動画での資料により生徒が技能を確認して主体的に制作活動などに取り組むことができることにつながると考えております。

ICTを活用することによって、教員が学習の遅れの見られる生徒に対して、より重点的に指導を行ったり、学習進度の早い生徒に対して、主体的に発展的な学習に取り組む機会を提供したりすることができると考えられます。

また、知識及び技能の習熟の過程でICTを活用したドリル学習等を組み合わせていくことも考えられます。ICTの活用は知識及び技能の習得だけでなく、生徒の思考、判断、表現や学びの振り返りを行う際の有効な手段にもなり、教員が計画的に活用していくことがとても大切です。

○岡田教育長 ありがとうございます。そのほかには御質疑はございますでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 中屋座長、ありがとうございます。

それでは、次に、中学校各教科の調査・研究報告書の説明、そして、質疑に入ります。

早速ですが、初めに、国語の調査部会長から説明をお願いしたいと思います。

津田中学校国語教科書採択調査部会長、お願いします。

○津田中学校国語教科書採択調査部会長 それでは、国語について御説明いたします。

初めに、調査・研究の概要について御説明します。学習指導要領において国語の目標は、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力を育成することと示されています。

この国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力とは、国語で表現された内容や事柄を正確に理解する資質・能力、また、国語を使って内容や事柄を適切に表現する資質・能力のことです。

言語活動を通してこのような資質・能力を育成できるよう、各社とも工夫されていきました。

まず、学習の進め方が分かりやすく示されています。その単元でどのような力を身につけるのか、その力をどのように生かすのかなど、学習の目標や流れ、ポイントをつかみ、見通しをもって学習を進められるようになっていきます。

次に、生徒にとって親しみやすく、興味・関心を高められるよう工夫がされています。長く愛されてきた名作だけでなく、現在活躍している作家やアーティストの作品を取り入れたり、言語活動を支えるヒントとして、視覚的にも内容を捉えられるよう図やイラストが効果的に使われたりしています。

書写について御説明します。書写についても学習の目標や流れ、書き方のポイントが示され、生徒が学習の見通しを持ち、主体的に学習を進められるようになっていきます。学習の最後には、練習して身につけたことを自身で振り返ることもできるようになっており、さらなる上達や次の課題への意欲につながるようになっていきます。

それでは、各教科書について御説明します。

まず、東京書籍についてです。第二学年の敬語の学習の後に、「字のない葉書」を扱う構成となっていて、関連して取り扱うことができるように工夫されていま

す。

また、文字の大きさや書体、罫線や囲みの使い方、色遣いなどが工夫されており、文字と図版などとの区別や、活動の区切りが明確になっています。

次に、三省堂についてです。巻頭に「思考の方法」、巻末には「読み方を学ぼう」という資料があり、生徒が主体的に学ぶことができるよう工夫されています。

「読み方を学ぼう」や「思考の方法」では、文章での解説は簡潔に示し、分かりやすい図解を用いることで、内容を視覚的に捉えられるように工夫されており、繰り返し活用できるようになっています。

次に、教育出版についてです。教材にSDGsの視点が示されていたり、「持続可能な未来を創るために」という教材を掲載したりしており、SDGsを通して、社会問題に触れることで、生徒が社会や日常生活の中から課題を見だし、解決のために自分自身ができる取組について、考えを深めることができるように工夫されています。

次に、光村図書出版についてです。資料編の「学びのカギ」一覧では、基本的な観点がまとめられており、生徒が学習内容を焦点化しやすく、主体的な学習ができるように工夫されています。

また、SDGsとの関連が明示されており、特設の「情報×SDGs」では、持続可能な社会に関する題材が取り上げられています。

次に、書写について御説明します。

初めに、東京書籍についてです。教材文字は、硬筆文字・毛筆文字ともに、濃度や筆圧も配慮された簡明な書き方で、学びやすいように工夫されています。

また、左利きの生徒への配慮がされており、右利きでも左利きでも、しっかりと教材文字を見ながら書くことができるようになっています。

次に、三省堂についてです。本文のなぞり書き、書き写しが設けられており、教材文の理解を深め、書写で学んだ内容を日常生活・社会生活に生かすことができるよう工夫されています。

また、「やってみよう」の教材や、「書いて身につけよう」で書き写す作品などでは、国語の教材と関連づけた学習ができるようになっています。

次に、教育出版についてです。第一学年では、ノートの取り方、レポート、ポスター、本の帯やポップなど、第二学年では、新聞、掲示物、案内状などを取り扱っています。

また、巻末に、小学校で学習した 1, 0 2 6 字、中学校で学習する 1, 1 1 0 字の楷書、行書の漢字一覧表を硬筆文字で掲載し、国語と関連して学習できるようになっています。

次に、光村図書出版についてです。巻頭では、「中学書写スタートブック」が設けられており、書写学習の意義や姿勢の大切さなどについて掲載されています。

また、別冊の「書写ブック（硬筆練習帳）」では、文字の書き方を確認しながら、硬筆で繰り返し練習できるようになっています。

以上でございます。

○岡田教育長 ありがとうございます。では、これから国語に対しての質疑に入りたいと思いますけども、私のほうから最初に質問させていただきます。

国語では、伝統的な言語文化に親しむということが非常に大切であると自分自身思っていますので、各教科書会社の古典の扱い、これについて、やはり生徒が興味・関心を持つことができるようにどこも工夫されているのではないかなと思いますが、どんなところに工夫点があるか教えていただけますでしょうか。

津田中学校国語教科書採択調査部会長、お願いします。

○津田中学校国語教科書採択調査部会長 東京書籍や教育出版は、第 1 学年の古典の導入で有名な題材を取り上げ、抵抗感なく古典に触れられるようにしています。

三省堂は、「月」という身近な題材から、昔の季節感や生活習慣を想起させ、スムーズに古典に入っていけるように導入が工夫されています。

光村図書出版は、「いろは歌」で古文の言葉の響きや調子を楽しむことから始められています。また、光村図書出版の第 2、第 3 学年の古典では、両観音開きで資料を掲載しているページがあり、視覚的に古典の世界に親しみやすくなっています。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。そのほか御質疑ございますか。

藤宮委員、お願いします。

○藤宮委員 国語の教科書では、個別最適な学びを充実させるためにどのような工夫がなされていますか。

○岡田教育長 津田中学校国語教科書採択調査部会長、お願いします。

○津田中学校国語教科書採択調査部会長 どの教科書も目標やねらい、学び方を示すなど、学習の流れが分かりやすくなるように工夫されていて、主体的に学ぶこ

とができるようになっていきます。掲載されている二次元コードからデジタルコンテンツにアクセスすることができ、作品の資料だけでなくドリルやワークシートなど個々の興味・関心に合わせて学びを深めたり、学習内容の定着について自己評価したり、繰り返し問題に取り組み、一層の定着を図ったりすることができるようになっていきます。

以上です。

○岡田教育長 ほかに御質疑ございますか。

内野委員、お願いします。

○内野委員 読書率の低下等も懸念される中で、読書活動は国語と重要な関係にあるものだと思いますが、読書活動をさらに充実させるための工夫について教えてください。お願いします。

○岡田教育長 津田中学校国語教科書採択調査部会長。

○津田中学校国語教科書採択調査部会長 各教科書では、本の紹介、ビブリオバトル、ブックトーク、心に残った一文紹介など、読書とつながる活動を掲載しています。

また、小説、説明文、随筆、詩、俳句など多様な作品がバランスよく掲載されていて、豊かな読書体験ができるようになっていきます。

また、二次元コードから作品に関する資料や動画が見られるようになっていて、読書への意欲、興味・関心を高めることができるようになっていきます。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。よろしいですか。

鈴木委員、お願いします。

○鈴木委員 国語の授業で学んだことを他教科や日常生活で活用するという視点で、各社がどのような工夫をしてるか説明してください。お願いします。

○岡田教育長 津田中学校国語教科書採択調査部会長。

○津田中学校国語教科書採択調査部会長 東京書籍は、「未来への扉」として9つのテーマを示し、学習した内容から各テーマについて認識を深め、未来について考えられるようにしています。

三省堂は、9種類の「思考の方法」を示し、それらを意識することで国語以外の様々な学習場面でも活用できるようにしています。

教育出版は、振り返りの中で「学びを生かす」として、他教科や日常的な表現

活動への活用例を示しています。また、どの学年でもSDGsについて触れており、よりよい未来を創るために、どのように社会や世界と関わっていけばよいのかを考えられるようになっています。

光村図書出版は「思考の地図」として、様々な思考方法を示し、目的や場面に応じて使い分けながら自分の考えを深められるようにしています。また、「学習の見通しをもとう」では、教材ごとに関連する他教科やSDGsの目標を示しています。

以上です。

○**岡田教育長** ほかに御質疑ございますか。よろしいですか。

では、書写についてはいかがでしょうか。

岩田委員、お願いします。

○**岩田委員** 先ほどの御説明にもありましたけれども、身につけたことを日常生活の中で活用するという視点において、書写では各教科書が工夫していることはありますか。

○**岡田教育長** 津田中学校国語教科書採択調査部会長。

○**津田中学校国語教科書採択調査部会長** 各社の教科書で、封筒やはがき、願書、のし袋、ポスターなどの書き方を示しており、書写で学んだ文字の大きさや配列について、練習や活用ができるようになっています。

以上です。

○**岡田教育長** ほかにいかがですか。

では、私から質問させていただきます。

中学校に入ると書写の授業で、小学校ではなかなか触れていない行書というのが入ってきて、その行書の指導のポイントは、どのようなことがポイントになるのでしょうか。

津田中学校国語教科書採択調査部会長。

○**津田中学校国語教科書採択調査部会長** 中学校では第1学年で、行書の基礎的な書き方を指導することとなっています。漢字の行書の基礎的な書き方とは、直線的な点画で構成されている漢字を点や画の形が丸みを帯びる場合があること。点や画の方向、とめ、はね、はらいの形が変わる場合があること。点や画が連続したり省略されたりする場合があること。筆順が変わる場合があることなどといった行書の特徴を伝統的な文字文化とともに関連させながら、理解して書くことを

ポイントとしています。各教科書では、生徒が行書の基礎的な書き方を身につけられるように様々な工夫をしています。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。

ほかには御質疑ございますか。全体としてよろしいですか。

それでは、次の社会及び地図のほうに入りたいと思います。社会の調査部会長から説明をお願いいたします。

成田中学校社会教科書採択調査部会長。

○成田中学校社会教科書採択調査部会長 それでは、社会科について説明いたします。

初めに、調査・研究の概要についてです。学習指導要領において、社会の目標は、社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指すと示されています。

まず社会的な見方・考え方とは、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を考察したり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて構想したりする際の視点や方法のことです。

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする学びを通して、地理的分野、歴史的分野、公民的分野のそれぞれにおいて、深い学びを実現し、資質・能力を育成していきます。

社会科は9社から教科書が出ています。このうち地理的分野は4社、歴史的分野は9社、公民的分野は6社、そして地図帳は2社が教科書を出しています。

それでは、各教科書会社から出されている教科書につきまして、分野ごとに説明してまいります。

まず、地理的分野から説明いたします。

東京書籍は、1単位時間ごとの学習課題と探究課題をつなぐ活動「探究のステップ」を設けることで、段階を踏んでスムーズに探究課題を解決できる構成になっています。

教育出版は、資料の読解や対話による学びを通じて、結びつきやつながりを大切にした構成になっています。

帝国書院は、人々の暮らしの様子に焦点を当てて、写真とイラスト、地図が豊富で、地域の特色を着実に理解でき、地誌的な内容が充実しているのが特色です。

日本文教出版は、構造的に「編・章・節の問い」を設定することで、生徒が見通しをもって学習に取り組めるとともに、教員にとっても内容のまとまりから指導しやすいように工夫されています。

次に、歴史的分野について説明します。

東京書籍は、1単位時間ごとに、「導入資料」、「学習課題」、「本文」、「チェック&トライ」等で学習の流れが構成されており、生徒が見通しをもって学習に取り組めるように工夫されていました。

教育出版は、「学習のはじめに」と「学習のまとめと表現」が設定されており、見通しをもった学習ができ、振り返りの学習に取り組みやすい構成になっています。

帝国書院は、最後の単元で、これまでの学習をSDGsなどの今後の社会を生きていく上で必要となる考えにつなげ、歴史と私たちとのつながりや現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識を持って、考察、構想、表現ができるように工夫されていました。

山川出版は、本文の起承転結がはっきりしており、日本の歴史と世界の歴史との関連や社会的事象の因果関係などが詳しく示されています。

日本文教出版は、章の初めの導入ページで、時代の前後を比較できる資料、年表、世界地図が掲載されており、絵画資料や年表、地図などを利用してその時代の課題に生徒が気づき、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されています。

自由社は、学習の終わりに「チャレンジ」として、知識を整理し、活用して取り組む活動が工夫されていました。

育鵬社は、学習の終わりに確認して振り返りができるように工夫されており、探究として課題を見つけ、学びが深められるような構成になっています。

学び舎は、A4サイズとなっておりまして、写真資料が大きく、その時代に生きる人々についての記述を多く取り上げることによって、各時代の特色を理解できるよう工夫されていました。

最後に令和書籍は、緻密で膨大な文章量による記述で、一つ一つの項目や歴史的事象の説明が充実しておりました。

歴史的分野についての説明は以上です。

続きまして、公民的分野についてです。

東京書籍は、「もっと知りたい!」、「スキルアップ」、「もっと解説」「みんなでチャレンジ」など本文以外での解説や探究活動につなぐ発問などが充実しておりました。

教育出版は、生徒が問題意識をもちながら、単元を貫く課題を捉え、見通しをもって取り組むことができるように工夫されていきました。

帝国書院は、地理・歴史、他教科との関連が記載されており、既習事項と学習内容を結びつけて学習しやすいように工夫されております。

日本文教出版は、抽象的な事象をイラスト教材など、多彩な教材を掲載して具体化することで、生徒が基礎的・基本的な知識を習得できるように工夫されていきました。

自由社は、「やってみよう」、「アクティブに深めよう」など生徒自身が考えてまとめるページがあり、授業で話し合い活動がしやすい工夫がなされておりました。

育鵬社は、コラムコーナーが散りばめられ、写真や資料は大きく、内容はコンパクトにまとめることにより、生徒が学習を進めやすくする工夫がなされておりました。

次に、地図帳です。

東京書籍は、土地利用や宗教、言語、人口密度など、様々な情報が集約されており、生徒にとって作業のしやすいつくりになっています。

帝国書院は、地域の特色を大観できるような地図資料が豊富で、気候、地形、農業、工業、商業などの特色が視覚的につかみやすい構成となっております。

以上でございます。

○**岡田教育長** ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、質疑をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

岩田委員、お願いします。

○**岩田委員** 御説明ありがとうございました。社会的な見方・考え方を働かせて課題を探究したり解決したりする活動とありましたけれども、社会の中ではどのような学習活動が求められているのでしょうか。お願いします。

○**岡田教育長** 成田中学校社会教科書採択調査部会長。

○**成田中学校社会教科書採択調査部会長** 見方・考え方を働かせる際に着目する点

ですが、地理的分野においては位置や分布など、歴史的分野においては時代や年代など、公民的分野においては対立と合意、効率と公正など、多様にあります。このような見方・考え方を生かした社会ならではの問いを設定して、課題を追究したり、解決したりといった活動をしていくことによって、個別の事実等に関する知識だけではなく、社会的事象等の特色やその意味、理論などを含めた概念等に関する知識を獲得するように学習を設計することが求められています。

以上です。

○岡田教育長 ほかに御質疑はございますか。

内野委員、お願いします。

○内野委員 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得のために、各教科書においてどのような工夫がなされていたか教えてください。

○岡田教育長 成田中学校社会教科書採択調査部会長。

○成田中学校社会教科書採択調査部会長 どの教科書も基礎的・基本的な知識の習得や社会的事象を分析するなどの技能を習得するために、本文、表やグラフ、資料なども工夫を凝らして掲載されています。

各分野の各教科書に共通することとしましては、具体的には、1点目に、本文について端的に分かりやすい表現で説明されていること。2点目に、本文の情報量について過不足がないこと。3点目に、図表や資料が見やすく、分かりやすく、本文との関連が明確で分析しやすいこと。4点目に、情報が整理されていて、見やすく構成されていることなどが考えられます。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかはいかがですか。

では、私のほうから、地理の学習では、地図帳が欠かせないと思いますが、地理の教科書と地図帳との関連、こちらについて教えていただけるとありがたいです。お願いします。

成田中学校社会教科書採択調査部会長。

○成田中学校社会教科書採択調査部会長 学習指導要領では、地理的分野の内容の取扱いにおいて、地理的分野の学習では、教科用図書である地図を十分に活用することがまず求められています。

地理的分野の学習において、地域の特色や変化を捉えるに当たっては、歴史的分野との連携を踏まえ、歴史的背景に留意して、地域の特色を追究するよう工夫

するとともに、公民的分野との関連にも配慮して取り扱うことが大切になっております。

各地図帳では、地理的分野の内容だけではなく、歴史的分野や公民的分野の学習内容に関する資料も掲載されており、各分野で活用できるようになっております。

以上です。

○岡田教育長 地理は、単に地図だけではないということですね。

成田中学校社会教科書採択調査部会長。

○成田中学校社会教科書採択調査部会長 はい、そうです。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかに御質疑ございますか。

鈴木委員、お願いします。

○鈴木委員 社会の資質・能力として、学びに向かう力や人間性等について、主体的に学習に取り組む態度の観点からすると、各教科書ではどのような工夫があったか教えてください。お願いします。

○岡田教育長 成田中学校社会教科書採択調査部会長。

○成田中学校社会教科書採択調査部会長 主体的に学習に取り組む態度の観点について、社会の学習では、生徒による学習の見通しと振り返りが大切です。教科書や1人1台端末などを活用して課題を立てたり、学習を計画したりして見通しを持ち、調べ学習などに取り組んで、調べたことをまとめて発表するという一連の活動を行います。生徒が自らの学習を振り返り、次の学習に生かすことができるように、各教科書では学習を振り返る活動が工夫されております。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがですか。

藤宮委員。

○藤宮委員 社会に限ったことではございませんが、社会的事象というものについて、生徒が興味・関心を強く深く持つためには、各教科書はどのような工夫がなされていますか。

○岡田教育長 成田中学校社会教科書採択調査部会長。

○成田中学校社会教科書採択調査部会長 社会的事象等に興味・関心を持つことができるように、様々な内容をコラムなどで紹介したり、写真やイラストなどの視覚的な資料が充実していたり、生徒にとって身近な出来事について考える教材が

充実していたりなどの工夫がありました。

以上です。

○岡田教育長 よろしいですか。ありがとうございます。ほか御質疑ございますか。
よろしいですか。

それでは、次の数学のほうに入りたいと思いますが、数学の調査部会長から説明をお願いいたします。

水谷中学校数学教科書採択調査部会長、お願いします。

○水谷中学校数学教科書採択調査部会長 それでは、数学の調査・研究について説明いたします。

初めに、調査・研究の概要についてです。学習指導要領において数学の目標は、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成すると示されています。

調査した教科書はどの教科書も学習指導要領の趣旨に沿って工夫された内容、構成となっております。

具体的には、第1に、各単元の導入部分で、身の回りにある題材を数学的な課題として扱うことで、生徒の学びに向かう意欲を高めることができるよう工夫されていきました。

第2に、基礎的・基本的事項から応用的・発展的事項まで幅広く網羅されており、また、演習問題も基本問題から応用問題、発展問題まで幅広く扱っているため、個に応じた指導がしやすくなっておりました。

第3に、書体や配色、フォント、レイアウトなどにユニバーサルデザインを取り入れて、全ての生徒にとって見やすく使いやすいように配慮がされておりました。

第4に、数学と社会、実生活がどのように関わっているのかが分かる記載が多くあり、写真や挿絵を導入した分かりやすい内容となっております。

次に、各教科書の主な特徴について説明いたします。数学の教科書会社は7社でありました。

初めに、東京書籍についてです。各章の冒頭では、生徒の身の回りにある題材を扱い、生徒の学びに向かう意欲を高める工夫がなされておりました。演習問題が充実しており、生徒に基礎的・基本的内容を定着させたり、意欲的に取り組ませたりしやすいよう工夫がされておりました。

また、巻末の付録も充実しており、習熟度に応じて様々な生徒に対応できるようになっております。

次に、大日本図書についてです。単元の導入に生徒にとって身近な内容を取り入れるなどして、生徒が興味をもちやすい構成となるよう工夫されていきました。

各章で学習したことを使って挑戦する問題を扱った「力をのばそう」があり、学習の習熟度や個々に応じて利用できるようになっております。

また、活用、探究のページでは、日常生活や社会、その他の教科の学習と関連づけているため、生徒の興味・関心を引く内容となっております。

次に、学校図書についてです。節のはじめに「課題を発見する」というページがあり、協働的な学習に取り組みやすいよう工夫がされておりました。

一単位時間の授業内容ごとに「目標」が明記されているため、生徒が到達指針を意識しやすくなっております。

また、内容の終わりの部分に「どんなことがわかったかな」として、学びのまとめが示されているため、生徒が自己の学びを振り返って評価しやすくなっております。

次に、教育出版についてです。人物のイラストの吹き出しなどに考えるためのヒントが示されており、生徒が自主的に学習に取り組みやすくなっております。

また、巻末には、小学校の算数や「学びのマップ」などがあり、算数との指導の継続性や今後の学習とのつながりが意識された構成となっております。

また、数学が社会でどのように生かされているのか紹介するページがあり、生徒の数学への興味・関心を引く内容となっております。

次に、新興出版社啓林館についてです。巻頭には話合い活動の流れ、説明し伝え合う活動の場面には、「説明し合おう」、「話し合おう」のマークが示されているため、協働的な学びが行いやすくなっております。

節ごとの学習のとびらのページでは、数学と日常との関わりを実感できる場面から課題が設定されており、生徒が興味・関心を持って学習に取り組めるようになっております。

次に、数研出版についてです。活動の場面を中心に、キャラクターの対話で複数の考え方が示されているため、思考の幅を広げることができるよう工夫がされておりました。

例題や問いが細かく配置されているため、スモールステップで学習できるよう

工夫されておりました。

また、巻末の数学旅行では、身の回りの数学に関する興味深いエピソードが掲載されているため、生徒の数学への興味・関心を引く内容となっております。

最後に、日本文教出版社についてです。各章の前に、振り返りのページがあるため、生徒が既習事項を確認できるようになっております。

「学び合おう」では、身近なことから問題解決型の授業展開ができるよう工夫されておりました。

巻末の「数学マイトライ」では、補充問題や活用の問題等があり、一人一人の学習状況に応じて取り組むことができるようになっております。

以上でございます。

○**岡田教育長** ありがとうございます。では、ただいまの説明につきまして、質問をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

藤宮委員。

○**藤宮委員** 国の学力調査の結果からは、幾多の根拠や理由を明確にしながら自分の考えを述べるということについては、依然としてたくさん課題があるように言われていますが、この点については、教科書ではどのような工夫がなされていますか。

○**岡田教育長** 水谷中学校数学教科書採択調査部会長。

○**水谷中学校数学教科書採択調査部会長** 各教科書の構成は、生徒が課題を発見し理解をするところから始まっていて、主体的に思考できるようになっております。

次に、課題解決のために、例えば、話し合い活動などを通して、生徒一人一人が見通しをもてるような工夫があり、その中で根拠や理由を考えさせるようになっております。そして、課題解決に向けて一人一人が、思考、判断、表現をしたり、協働的な学びを行ったりして、解決後は、その結果を振り返ったり、深めたり、あるいは次の学習につなげたりできるような構成になっています。

このような数学的活動を繰り返しながら学習を進めることで、根拠や理由を明らかにしながら、思考、判断、表現のできる生徒が育成できると考えております。

以上です。

○**岡田教育長** 昨日も国の調査の発表がありましたけど、気になるところですね。ありがとうございます。

そのほか御質疑ございますか。

岩田委員。

○**岩田委員** 東大和市では、数学では習熟度別に少人数で授業を実施したり、少人数学習指導員の配置をしたりしていますが、生徒の習熟度に応じた授業における工夫について、教科書ではどのように取り扱っているか教えてください。お願いします。

○**岡田教育長** 水谷中学校数学教科書採択調査部会長。

○**水谷中学校数学教科書採択調査部会長** どの教科書においても、演習問題や巻末の付録が非常に充実しております。演習問題は、基本問題、応用問題、発展問題に分かれていて、生徒の学力の実態に応じて使い分けることができるため、少人数の習熟度別授業等でも教員が対応しやすいと考えております。

また、巻末の付録には、数学と社会、実生活とのつながりなどが分かる内容があるため、生徒の実態に応じて教員が内容を選択して柔軟に指導することができると考えております。

以上です。

○**岡田教育長** ありがとうございます。そのほかいかがでしょうか。

では、私から。私は小学校の教員でしたので、小学校と中学校のつながりが非常に気になるものですから、数学だけに限らず中学1年生の教科書は、子供たちのギャップが大きいと思いますが、そのギャップを補うための各教科書の工夫点を教えていただければと思います。いかがですか。

水谷中学校数学教科書採択調査部会長。

○**水谷中学校数学教科書採択調査部会長** 算数と数学の学習内容のつながりについては、例えば、巻末に小学校算数の振り返りや、あるいは算数と数学のつながりを意識した「学びのマップ」などが記載されている教科書があります。

また、各章の前には、その章と関連する算数の内容を復習できるページを設けている教科書もあります。

それぞれの教科書が、生徒が算数から数学の学習に円滑に移行できるよう、算数と数学のつながりを意識した構成になっていると感じました。

○**岡田教育長** それぞれの工夫が各教科書にはあるということですね。ありがとうございます。ほかはいかがですか。

鈴木委員。

○**鈴木委員** 日常生活や社会と数学との関わりを生徒に意識させることはとても重

要だと思います。教科書ではどのように工夫されているか教えてください。

○岡田教育長 水谷中学校数学教科書採択調査部会長。

○水谷中学校数学教科書採択調査部会長 日常生活と数学との関わりについては、単元の導入の部分に、生徒にとって身近な内容を取り入れている教科書があります。

また、各教科書の巻末の付録には、数学と社会のつながりが分かるよう、写真やイラストあるいは学習した数式等を用いて詳しい解説が載せられています。

また、数学を使って仕事をしている社会人へのインタビューなどを掲載している教科書もあります。

このように各教科書会社がそれぞれ工夫をして、生徒が多角的に数学への興味・関心を持てるよう構成していると考えております。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかはいかがですか。

内野委員、お願いします。

○内野委員 今、日常生活と数学の関わりから興味・関心を引き出すというお答えでしたが、ほかの角度からも子供たちの数学に対する興味・関心を引き出すためには、各教科書でどのような工夫がなされているか教えてください。

○岡田教育長 水谷中学校数学教科書採択調査部会長。

○水谷中学校数学教科書採択調査部会長 各教科書では、数式、表、グラフだけではなく、写真やイラスト等を活用して、生徒の数学へのイメージを持たせて理解を促すような工夫をしています。

また、デジタルコンテンツでは、関連して活用できる問題や図形などの動的、立体的な表現、実験映像など、生徒の興味・関心を引く内容となっております。このデジタルコンテンツについては、二次元コードから簡単にアクセスできるので、家庭でも何回も繰り返して見ることができ、生徒の興味・関心に応じて、自由に学習することができるようになっていきます。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。そのほか御質疑はいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、次に、理科のほうに入ります。理科の調査部会長から説明をお願いいたします。

住吉中学校理科教科書採択調査部会長、お願いします。

○住吉中学校理科教科書採択調査部会長 それでは、理科について説明いたします。

初めに、調査・研究の概要についてです。

学習指導要領において理科の目標は、自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察・実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することと示されています。

理科の改訂でのポイントは、科学的に探究するための資質・能力を育成する観点から、自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもって観察、実験等を行い、その結果を分析して解釈するなどの科学的に探究する学習を充実させること、また、理科を学ぶことの意義や有用性の実感及び理科への関心を高める視点から、日常生活や社会との関連を重視していることです。

今回調査した教科書においては、その点を十分に理解し、趣旨に沿って各社ともに工夫されていました。

まず、科学的に探究するための資質・能力を育成する観点から、自然の事物・現象に進んで関わり、課題を見つけ、見通しをもって観察、実験等を行い、その結果を分析、解釈するなどの科学的に探究する学習活動に力を入れ、充実させるための工夫が多く見られました。例えば、課題の設定の仕方や仮説の立て方、考察の仕方などの説明や探究の流れをフローチャートで示すなど工夫しています。

また、身近な生活の中におけるSDGsの視点からの資料と自然災害や防災・減災と関連づけた教材や資料も充実しており、日常生活との関連性が深まっています。資料については興味・関心を引く写真やグラフ、特に二次元コードからアクセスできる実験動画などの資料が大変充実しておりました。

次に、各教科書の主な特徴について説明いたします。理科の教科書会社は5社でありました。

初めに、東京書籍についてです。単元の初めに「これまで学んできたこと」として、これまで学習してきたことを振り返り、「この単元で学ぶこと」がイラストで示されていることで学習の系統性が意識され、見通しを立てた学習がしやすいように工夫されています。

「じっくり探究」として、問題発見から探究の活動に一連の流れがあることを生徒に意識させ、取り組ませるようになっています。「まちなか科学」として、

理科の原理と日常に見られる現象との関わりを示して、興味を持たせるようにしています。また、「歴史にアクセス」では、漫画を活用して分かりやすく興味を引くようにしています。

装丁は、単元ごとに背表紙が色分けされてページが見やすくなっていました。

次に、大日本図書についてです。単元の初めに「これまで学習したこと」を写真で思い出しやすいように示し、また「これから学習すること」で、学習の流れを把握し見通しをもちやすいようにしています。

観察・実験では、1 ページに収まるようにし、「目的」、「着目点」を示し、実験や観察に見通しをもって取り組みやすいようにしています。

また、結果欄のところでは、「結果から考えよう」とポイントを示し、考察がしやすいようにしています。

単元の終わりでは「まとめ」として、基礎のチェック問題や単元末問題、読解力問題が充実しています。唯一、B 5 判の教科書です。

次に、学校図書についてです。デジタル教科書ではありませんが、全ページがウェブページに対応しています。その上で、ルビ対応、6 か国語対応になっていますので、外国人の生徒が多い場合には便利な教科書と思いました。

実験や観察のページは方法の部分において、写真を用いてかなり丁寧に生徒に分かりやすく複数ページを割いて説明しています。結果や考察では、まとめや思考のポイントを示して取り組みやすくしています。

読み物や理科室の使い方などを最後に補充資料としてまとめています。

次に、教育出版です。フォントサイズが他社より若干大きく、行間が広いです。1 ページ当たりの文字量も抑えられており、読みやすくなっています。写真は、本文があっても写真を大きくして見やすいように工夫されています。

また、実験や観察について、1 ページか見開き 2 ページにまとめられ、書き込むなどそのままワークシートとしても活用できるように工夫されています。

課題、仮説から結論まで探究活動の流れを意識し、探究活動を意識して進めやすくなっています。結果に基づく考察も視点が示され、助けとなって思考しやすくなっています。カラーユニバーサルデザインとして刺激の少ない落ち着いた配色で見やすくなっています。

次に、新興出版社啓林館についてです。各単元の初めに、他学年で学びのつながり示し、思い起こして学習に取り組むようになっていきます。実習や実験では、

結果や考察において思考のポイントが示され、考えやすくなっています。

また、探究的な学習をするための「探Qシート」が附属についており、実習に効果的に利用できる内容になっています。

また、身近な生活に関連づけた「防災減災ラボ」、「部活ラボ」、「仕事ラボ」「お料理ラボ」、「深めるラボ」などは、理科的な視点で考えられるようになっています。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、質疑をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

岩田委員、お願いします。

○岩田委員 教科書の中で生徒が科学的な興味や関心を高めるための工夫には、どのようなものがあつたのか、教えていただきたいと思います。

○岡田教育長 住吉中学校理科教科書採択調査部会長、お願いします。

○住吉中学校理科教科書採択調査部会長 予想外の驚きや「なぜ」と感じるような視覚に訴える写真を掲載することや身の回りの現象について理科の学びと結びつけるなどして、なるほどと思えるような学びの有用性を理解させ、これから学ぶことについても、興味・関心を引き出すように工夫しています。

また、内容についても他教科との関わりを意識し、地震災害や身近な生活場面と関連づけた内容やSDGsと関連をもたせるなど、他教科と関連づけた内容等を載せるなどして工夫しています。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかはいかがですか。

内野委員、お願いします。

○内野委員 探究活動というものがどのようなものなのか、つかみにくいと感じることもあるかと思いますが、科学的に探究する力を伸ばすために教科書会社では、具体的にどのような工夫や配慮がなされているか教えてください。

○岡田教育長 住吉中学校理科教科書採択調査部会長。

○住吉中学校理科教科書採択調査部会長 各教科書の探究活動においては、特に実験・観察等において、課題の設定、実験の観察、結果、考察までを1つの流れとして繰り返します。毎回、実験のたびに、繰り返すことで探究の仕方の資質・能力を身につけさせるようにしています。

また、思考においては、考察のポイントが分からずに、何を結果から読み取ればよいのかと分からない生徒も多いので、どういったところを視点として捉えればよいのかあえて挙げることによって、考察がしやすくなるように工夫しています。

以上です。

○岡田教育長 ほかはいかがですか。

藤宮委員。

○藤宮委員 東大和市の生徒たちのために、基礎学力の定着、学力の向上を目指すという視点からは、教科書にはどんな工夫がなされていますか。

○岡田教育長 住吉中学校理科教科書採択調査部会長。

○住吉中学校理科教科書採択調査部会長 覚えるべきことを覚えるとか、そういった意味での基礎学力の定着に向けては、どの教科書も、単元の終わりに、確認のための基礎問題やチェックシート、それから思考力を問う応用問題、記述式の問題までかなり充実しています。

解答の解説もただ答えが載っているのではなく、その答えを導き出すまでの解説などもかなり丁寧に記述されており、生徒が家庭学習において復習などに取り組む場合にもかなり進めやすいというふうに感じました。また、二次元コードからアクセスできる実験動画、資料、そういったものも大変充実しておりまして、実験を振り返ったり、説明を繰り返し聞くことで、理解に時間がかかる生徒においても利点というふうに考えております。

以上です。

○岡田教育長 ほかはいかがですか。

では、私のほうから、私は理科の免許を持っていますので、理科の安全に関しては非常に気になっています。火を使ったり、薬品を使ったりなど、子供たちにとって理科の教科書では安全への配慮のところが非常に大きなポイントになると思っています。ただ、文書で書いてあるだけではないと思いますが、その辺りの安全への配慮やポイントが教科書でどのようになっているのか、注意喚起について工夫されている点などを教えていただけるとありがたいです。いかがでしょうか。

住吉中学校理科教科書採択調査部会長。

○住吉中学校理科教科書採択調査部会長 今回、教科書を全部見ましたら、若手の

まだ指導経験が浅い教員でも誰かが分かるように、注意喚起のための「注意」という印であったり、「注意マーク」をつけたりして生徒にも気づかせるようになっています。

また、実験器具の取扱い、操作も正しく行えるように、1学年のときだけではなくて、他学年においても再度繰り返して記述されており、また二次元コードからアクセスできる実験動画においても、実験器具の操作の際に注意点を丁寧に説明していました。

以上です。

○岡田教育長 なるほど、動画などでも見られるということですね。

分かりました。ありがとうございます。

ほかには御質疑よろしいですか。

では、理科のほうはここで終了といたします。

ここで時間もたちましたので一度休憩を挟みたいと思います。ただいま10時43分ですので10分間、10時53分まで休憩をしたいと思います。御協力をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

午前 10 時 43 分休憩

午前 10 時 53 分再開

○岡田教育長 それでは、休憩前に引き続きまして議事を再開したいと思います。

では、次の音楽に入りたいと思います。調査部会長から御説明をお願いいたします。

須田中学校音楽教科書採択調査部会長、お願いします。

○須田中学校音楽教科書採択調査部会長 それでは、音楽について説明いたします。

初めに、調査・研究の概要についてです。学習指導要領において音楽の目標は、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して学習が行われることを前提とし、音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動によって、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指すとしています。

今回の学習指導要領では、主に次の6点のものについて、学習内容の改善・充実を図っています。

第1に、知識及び技能に関する指導内容の明確化です。

第2に、鑑賞の指導内容の充実です。

第3に、共通事項の指導内容の改善です。

第4に、言語活動の充実です。

第5に、歌唱教材及び器楽教材の選択の観点の改善です。

第6に、我が国や郷土の伝統音楽に関わる指導の充実です。

授業は必須項目として、歌唱、鑑賞、創作の3つの柱があり、教科書もこの3つに沿って作成されています。

次に、各教科書の主な特徴について説明いたします。音楽の教科書会社は2社ありました。

初めに、教育出版についてです。合唱曲では、昔からのなじみがある曲が多く採用されており、生徒の保護者世代でも分かるようなものになっており、家庭学習の支援を受けることが期待されます。

鑑賞では、ポイントに合わせて楽曲を有効活用しているため、とても分かりやすくなっています。

創作では、活動の手順が分かりやすく、協同的に作業ができる工夫がされており、生徒が楽しみながら創作活動をする姿が想像できます。

器楽では、見開きごとに「まとめの曲」を示し、分かりやすく進められます。また、外国の楽器が多く紹介されており、教科を横断して外国の文化や関心を高めることができます。

次に、教育芸術社についてです。合唱曲では、第一学年から第三学年にかけて発展の仕方が適切であり、生徒の発達段階に応じて合唱曲や鑑賞の曲が載せられています。新しい曲が多く今の生徒たちにとっては取り組みやすいと感じます。

鑑賞では、デジタルコンテンツの内容が充実しており、授業を進めながら模範の音を各自が聞くことが可能であり、個別最適な授業の実践の大きなサポートとなると考えられます。

器楽では、学年の発達段階に応じて創作に取り組めると感じました。創作では、イラストを使った説明も分かりやすく、親しみやすいデザインもあり、主体的な学習への一助となっています。

器楽では、目次が楽器ごとに色分けされており、その色分けで本文も書かれており、とても見やすくなっています。また、演奏するために必要な身体の使い方などの技能が分かりやすく書かれています。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、質疑をお願い

いたします。

藤宮委員、お願いします。

○藤宮委員 我が国の郷土の伝統音楽については、どのような内容が紹介されていますか。

○岡田教育長 須田中学校音楽教科書採択調査部会長。

○須田中学校音楽教科書採択調査部会長 合唱では、共通教材の「赤とんぼ」や「夏の思い出」などが紹介されています。

器楽では、伝統音楽の箏や尺八、三味線、太鼓、篠笛など多くの楽器を取り扱っています。

以上です。

○岡田教育長 よろしいですか。ほかにはいかがですか。

内野委員、お願いします。

○内野委員 音楽に親しんでいく態度を養うための手だてについて、各教科書ではどのような工夫がありましたか、教えてください。

○岡田教育長 須田中学校音楽教科書採択調査部会長。

○須田中学校音楽教科書採択調査部会長 最近のJポップなどを扱っていたり、創作では音楽を作る経験が設定されていたりするなど、音楽を身近に感じながら取り組める工夫がされています。

以上です。

○岡田教育長 ほかにいかがですか。

鈴木委員。

○鈴木委員 創作の活動に生徒が主体的に取り組む態度を育てていくための手立て、どんなことがありますでしょうか。

○岡田教育長 須田中学校音楽教科書採択調査部会長。

○須田中学校音楽教科書採択調査部会長 創作の手立てが分かりやすく紹介されており、音楽を制作していく経験は生徒にとってとても新鮮で、よりよいものを制作するために主体的に取り組むきっかけとなっています。

以上です。

○岡田教育長 よろしいですか。ほかはいかがでしょう。

岩田委員。

○岩田委員 先ほどの説明で、音楽では表現及び鑑賞の幅広い活動を通して学習が

行われることを前提としてというお話がありましたけれども、教科書の中で取り上げられている合唱曲や鑑賞曲についてはどのようなものがありますか、教えてください。

○岡田教育長 須田中学校音楽教科書採択調査部会長。

○須田中学校音楽教科書採択調査部会長 祖父母世代から親しまれている曲や最近のJポップに至るまで、幅広い年代にわたって、音域などの発達段階に応じた合唱曲を取り扱っています。

鑑賞曲では、西洋、日本、アジアの曲が紹介され、それらを比較して音楽の特徴を考えられるようになっています。

以上です。

○岡田教育長 ほかはいかがですか。

では、私のほうから、どちらの教科書にもデジタルコンテンツがあり、このデジタルコンテンツによって音楽がいつでも聞けると思いますが、どのような効果が期待できると考えられますか。実際にやっぱり生のほうがいいのかデジタルコンテンツの期待の効果とはどのようなものかと思いますが、いかがですか。

須田中学校音楽教科書採択調査部会長。

○須田中学校音楽教科書採択調査部会長 1人1台端末を使用して生徒が本物の音をいつでも聞くことができたり、正しいやり方を動画やイラストで確認できたりするので、個別最適な学びの実現と主体的に取り組む姿勢を育む効果が期待できると考えています。

以上です。

○岡田教育長 分かりました。ほかにはいかがですか。よろしいですか。

それでは、次の美術に入ります。美術の調査部会長からお願いいたします。

中屋中学校美術教科書採択調査部会長。

○中屋中学校美術教科書採択調査部会長 それでは、美術について説明いたします。

初めに、調査結果の概要についてです。学習指導要領において美術の目標は、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指すとしています。

各学年の発達段階を踏まえ、具体的に育成することを目指す資質・能力の3つの観点を相互に関連させながら育成できる内容になっているか。各題材の解釈に

広がりがあり、生徒が想像力を働かせて表現する欲求を満たす作品制作に結びつくか。特に参考資料の分量や表現を支える基本的な知識や技能が習得できる内容かどうかを中心に調査いたしました。

次に、各教科書の主な特徴について説明いたします。美術の教科書会社は3社ありました。

初めに、開隆堂出版についてです。まず手に取ったとき表紙の凹凸に生徒は衝撃を受けることでしょう。第1学年は、ガウディのグエル公園のドラゴンが表紙になっておりますが、実際に作品に触れたようなタイルの感触があります。

第2・第3学年は、ゴッホの「ひまわり」が表紙ですが、こちらもゴッホの油絵のタッチをよく再現しています。

内容としては、生徒の興味や関心を引く点として、イラストやアニメの題材が選択され、その他の題材も様々な視点から発想できるように、解説、参考作品の提示があります。自由度が高い中、基礎的・基本的な内容は押さえてあるのも特徴です。

次に、構成及び分量ですが、第1学年で1冊、第2・第3学年で1冊という2冊構成となっています。第1学年では、基礎的・基本的な部分を押さえるとともに、図工からの移行を意識した題材配置になっています。第2・第3学年では、発達段階に合わせた発展的な題材が扱われています。

また、教員が授業を行いやすいように、題材が基本的に4ページで構成され、見開きページは資料、写真が配置してあり、視覚的に訴えるような写真が非常に豊富です。

次に、表記・表現及び使用上の便宜についてです。見開きページの参考作品がとてもダイナミックで、可能な限り本物に近い大きさに掲載されている写真を鑑賞することができます。授業で題材に興味や関心を持ったときは、教科書のそのページにさらに補足的な資料を見られるように二次元コードがついています。

また、「学びの資料」では、技能面を支える資料がまとめられていて、制作手順や方法についてなど役立つ情報が扱われています。

次に、光村図書出版についてです。内容では、主体的・対話的な深い学びをどのように授業で扱ったらよいか、実際の話合いの様子や内容などが扱われています。学びの流れが分かりやすいように、「表現」、「鑑賞」のアイコンがあることで学びの流れが工夫され、指導経験が少なくても一定の学習効果が得られるよ

うな工夫がされています。

次に、構成及び分量についてです。題材に関する事柄については教科書で、技能については、別冊の資料でと分かれていて、分かりやすくコンパクトにまとめてあります。別冊「資料」は、制作に必要な技術や基礎的・基本的な知識がまとめられていて、表現活動をする際にとっても役立つ内容となっています。

次に、表記・表現及び使用上の便宜についてです。全体的に図版が大きく掲載され、細部の表現を観察することができます。日本の絵画のページは、和紙に印刷され、柔らかいつや消しの色彩や手触りなど、生徒が興味を持つように工夫されています。また、巻末の「学習を支える資料」では、資料一覧として、二次元コードがついているので、必要な情報をすぐ得られるよさもあります。

次に、日本文教出版についてです。内容については、題材に「表現のヒント」が記載され、個別最適な学びとして自分で制作を進めることができるようになっています。

また、新規採用者や経験の浅い教員にとっては、教科書で教えることができるので、題材ごとに学びの目標を示しながら、インデックスや鑑賞の入り口、授業のポイント、進め方などがイメージできるため、ある一定の学習成果を期待できると考えられます。

一方、指導経験がある教員の場合は、教科書は資料として活用することもできそうです。

構成及び分量についてですが、1 学年 1 冊の 3 冊構成は発達段階に応じた題材を取り扱っています。巻末の「学習を支える資料」はとても充実しています。写真のレイアウトもこだわりがあります。

次に、表記・表現及び使用上の便宜についてです。掲載作品の実際の大きさをイメージできるように全体と部分が載っていることが特徴です。紙面がシンプルに構成されています。

以上になります。

○岡田教育長 ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。いかがでしょうか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 私のほうからいいですか。先ほど教員によって「教科書で教える」「教科書は資料として」というお話がありましたけども、美術科における教科書

の使用について教えていただけるとありがたいです。

中屋中学校美術教科書採択調査部会長、お願いします。

○中屋中学校美術教科書採択調査部会長　美術は指導要領の内容であれば、作品制作についてはかなり自由度が高い教科だと考えています。教科書の扱いについても、指導や評価の経験が浅い教員が教科書をマニュアルとして使用することも考えられます。ある程度の作品はできますが自由度も低く、自己表現が進むにつれて生徒自身が物足りなさを感じることも考えられます。これは実際に指導する生徒の実態に合っておらず、教科書をマニュアルとして使う結果だということもいえると思います。

豊かな発想力や確かな表現力の育成はなかなか難しいです。一方、教科書の数ある素材や表現方法から自分に合うものを選んだり、組み合わせたりして制作をしていくことも考えられます。生徒は今までの造形経験と教科書を縦横無尽に扱いながら、よりよい表現を求めて制作することができるので、豊かな発想力や確かな表現力が保障されますが、そこには教師の力量や十分な教材研究、日頃の生活の中での美意識の高さ、生徒一人一人の感性といったものについての理解等が必要です。

そういう部分では、教科書をマニュアル的に使う経験が浅い教員と教科書を資料集のように「こんな使い方がある」「あんな使い方がある」と出せる経験の豊富な教員とでは、生徒の作品も同じ題材でありながら違ったものができるという実情があります。

以上になります。

○岡田教育長　ありがとうございます。指導者の立場や生徒の実態によっても変わってくるということ、また、教科書を資料的に使ったり、教科書をそのまま教えたり、その両方ということもあると思いますが、よく分かりました。ありがとうございます。

ほか、質疑いかがでしょうか。

内野委員。

○内野委員　生徒にとって身近なアニメ作品やイラストが使われてるとのことでしたけれども、具体的には最新作品がよい理由というのは何でしょうか、教えてください。

○岡田教育長　中屋中学校美術教科書採択調査部会長。

○中屋中学校美術教科書採択調査部会長 題材として、アニメーション、映画、現代アート、漫画の作品、イラストなど、すごい速さで進化している情報社会の中では、あっという間にそれらの情報が更新されています。子供たち自身も様々な情報をキャッチしているということもあり、旬の作品を扱うことで生徒が興味や関心を持ちやすいと考えています。そのため、最新の作品がよいこともあります。

以上です。

○岡田教育長 ほかいかがですか。

藤宮委員。

○藤宮委員 美術の二次元コードの活用について教えてください。

○岡田教育長 中屋中学校美術教科書採択調査部会長。

○中屋中学校美術教科書採択調査部会長 扱う題材によって違いますが、個別最適な学習の部分で活用できると考えています。鑑賞の授業にもとても有効ですし、デジタルコンテンツの内容も充実していて、使い勝手も以前に比べると使いやすくなっております。

以上です。

○岡田教育長 よろしいですか。ほかにはいかがですか。

鈴木委員。

○鈴木委員 先ほどの説明の中で、生徒の発達段階に応じてということがありましたが、具体的にどのような違いがあるのか教えてください。

○岡田教育長 中屋中学校美術教科書採択調査部会長。

○中屋中学校美術教科書採択調査部会長 学年が上がるにつれて、抽象概念などが非常に発達してきます。また思考範囲も広がってきますし、実際に見たり聞いたりの情報量も多くなります。そのため、各学年で表現に対する発達の段階に差が生じてくると考えております。

○岡田教育長 よろしいですか。ほかいかがですか。

岩田委員。

○岩田委員 個別最適な学びや協働的な学びを一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善というのが図られていると思いますが、具体的に教科書を使って、先生方はどのように指導なさっているのか教えていただきたいと思います。

○岡田教育長 中屋中学校美術教科書採択調査部会長。

○中屋中学校美術教科書採択調査部会長 おおむねどの題材の制作過程でも教科書を使っています。今回の教科書は作品の写真を大きく扱っているものがとても多くて、印刷にも非常にこだわっています。作品から受ける印象であるとか、作品を比較して表現の違いであったり、またその違いの理由を考えさせたりする場合には、子供たちが気づいたことや作品の背景はどうなっているだろうかなど、二次元コードなども活用して、テーマに沿って話し合いながら自分の考えを広げていくことがとても多くあります。

また、自分と違う感性に触れることで、生徒同士がお互いに理解し合うというようなことも多くあるため、最近はよくこのような話し合いを授業で行っています。以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかはいかがでしょうか。よろしいですか。
(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、次の保健体育のほうに移りたいと思います。保健体育の調査部会長から説明をお願いいたします。

立川中学校保健体育教科書採択調査部会長。

○立川中学校保健体育教科書採択調査部会長 それでは、保健体育について説明いたします。

まず初めに、調査・研究の概要についてです。学習指導要領において保健体育の目標は、体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体と捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指すとして示されています。

各社とも学び方を示し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて課題を解決しながら学習するような内容と構成になっております。

見開き2ページで1単位時間の内容が示されており、二次元コードを活用した資料も用意されています。

次に、各教科書の主な特徴について説明いたします。保健体育の教科書会社は4社ありました。

初めに、東京書籍についてです。「見つける」というテーマに関連した問いから始まることで、生徒をテーマに引き込むことができ、活用しやすい内容となっています。

課題発見、課題解決型の学び方を身につけ、自己の生活に生かすことができるよう、考察したり、考えを広げたりするための学習活動が工夫され充実した内容となっています。

次に、大日本図書についてです。日常生活と深く関連した場面の内容が多く取り上げられ、生徒が興味・関心を持つことができるように工夫されています。

文章と合わせて、イラストと写真が各単元に盛り込まれており、また、内容ごとに「トピックス」の記載があり、関連する資料からより深い学びができるよう工夫されています。

次に、大修館書店についてです。「章のまとめ」の問題が多く、知識の振り返りをすることができます。課題発見、課題解決型の学び方を身につけ、自己の生活に生かすことができるように考察をしたり、考えを広げたりするための学習活動が工夫されています。

「特集資料」において発展的な内容や最新の情報が掲載され、生活や社会の中で学びを広げ、深められるように工夫されています。

次に、G a k k e nについてです。各項目に「エクササイズ」、「学びを生かす」が設けられ、その時間で習得した知識をまとめたり、深めたり、活用したりする学習活動ができるように工夫されています。

対話形式の箇所が多く設定されており、対話的な学びが充実する内容となっております。

課題発見、課題解決型の学び方を身につけ自己の生活に生かすことができるようになっています。

以上でございます。

○**岡田教育長** ありがとうございます。それでは、ただいまの説明につきまして、質疑をお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

藤宮委員。

○**藤宮委員** 昨年、新型コロナウイルス感染症が第5類に変更されましたが、この新型コロナウイルス感染症の取扱いについてはどうなっていますか。

○**岡田教育長** 立川中学校保健体育教科書採択調査部会長。

○**立川中学校保健体育教科書採択調査部会長** 感染症に関する内容は、第3学年で取り扱われております。新型コロナウイルス感染症もインフルエンザと同じような感染症の一つとして取り扱われております。

以上です。

○岡田教育長 ほかにはいかがでしょうか。

鈴木委員。

○鈴木委員 保健の技能として身につけるストレスへの対処と応急手当について
はどのように扱われていますか、教えてください。

○岡田教育長 立川中学校保健体育教科書採択調査部会長。

○立川中学校保健体育教科書採択調査部会長 まずストレスへの対処については、
第1学年で取り扱われ、呼吸法や筋肉を意識したリラクゼーションの方法などが
示されております。

応急手当については、第2学年で取り扱われます。心肺蘇生法や止血法、包
帯法、固定法などが示されており、ストレスへの対処、応急手当でも、実習を通
じて身につけられるように示されております。

また、教科書のほかにウェブサイトにおける資料や動画を活用することで、よ
り分かりやすく実習を進めることができるようになっております。

○岡田教育長 ほかにはいかがでしょうか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 私からよいでしょうか。

パリオリンピックが開催されていて、多分その話になるのではないかと思いま
すが、スポーツの多様性というような言葉が出てきますが、そちらはどのような内
容になるのか教えていただけますか。

立川中学校保健体育教科書採択調査部会長。

○立川中学校保健体育教科書採択調査部会長 まさしくパリオリンピックそのもの
であると思いますが、「運動やスポーツの多様性」は第1学年で取り扱う内容で
す。スポーツをするだけではなく、見る、支える、知るなど、まさしくパリオリ
ンピック、パラリンピックなど多様な関わり方があることを理解して、生涯にわ
たって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見つけ
たり、工夫したりすることが大切であると示されています。

○岡田教育長 大事なところですね。ありがとうございます。

ほかにはいかがですか。

岩田委員。

○岩田委員 今年の1月1日に能登地方で地震があったり、また、近年では台風や

線状降水帯などによる大雨など自然災害の課題がとて多く見られるようになったと思うんですが、自然災害に対する対応などについてはどのように扱っていますでしょうか、教えてください。

○岡田教育長 立川中学校保健体育教科書採択調査部会長。

○立川中学校保健体育教科書採択調査部会長 「自然災害による傷害の防止」は、第2学年で取り扱う内容となります。日頃から災害時の安全の確保に備えておくこと。災害情報を正確に把握すること。災害発生時には周囲の状況を的確に判断して、自他の安全を確保するために、冷静かつ迅速に行動する必要があることなどを理解することになります。

以上です。

○岡田教育長 ほかはいかがですか。

内野委員。

○内野委員 地球温暖化や環境破壊などの問題も、生徒たちには自分事として捉えて様々学んでもらいたいと思っていますけれども、健康と環境については、各教科書会社はどのような内容で扱われているか教えてください。

○岡田教育長 立川中学校保健体育教科書採択調査部会長。

○立川中学校保健体育教科書採択調査部会長 「健康と環境」は第3学年で取り扱う内容となっております。この内容は、主として、身体に直接関わりのある環境を取り上げ、人間の身体はある程度まで適応する生理的な機能を有すること。また、身体の適応能力を超えた環境は生命や健康に影響を及ぼすことがあること。飲料水や空気などを衛生的に保ったり、廃棄物を衛生的に処理したりする必要があるなどといった知識と「健康と環境」に関する課題を解決する力を身につける内容となります。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがですか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、ないようですので、次に、技術・家庭に入ります。技術・家庭の調査部会長から説明をお願いいたします。

大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長、お願いします。

○大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長 技術・家庭では、目標である生活の営みに関わる見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的な体験活動を

通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて生活を工夫し、創造する資質・能力の育成を目指して、技術・家庭科分野それぞれに内容項目を設けています。

技術分野では、A、材料と加工の技術。B、生物育成の技術。C、エネルギー変換の技術。D、情報技術の4つの内容項目です。

家庭分野では、A、家族・家庭生活。B、衣食住の生活。C、消費生活・環境の3つの内容項目に整理されています。

技術・家庭では、3社から教科書が出されています。3社とも各項目について育成を目指す資質・能力の柱に即し、バランスよく構成されています。また、3社とも二次元コードが多様に用いられ、視覚的に理解しやすく、興味・関心を高める工夫が見られます。

それでは、各社の特徴について技術分野から説明させていただきます。

東京書籍です。動物のライフサイクルについて詳しい取扱いがあります。エネルギー変換の仕組みについて、バイオマス発電、波力発電等再生エネルギーの取扱いが多くなっています。専門用語等を用語解説で補足し、写真を用いて生徒の興味・関心が高まるよう配慮されています。

開隆堂出版です。適所に「問題解決」や「進め方」が俯瞰できるページがあり、学習の見通しが立てやすくなっています。また、コラム的な資料等、生徒が興味を持った内容について主体的に学べるよう工夫されています。

教育図書です。評価の3観点に対応した文章構成になっており、また、単元のめあても明確に記載されているので指導計画が立てやすく、評価しやすい構成になっています。

また、作業手順が分かりやすく表現されている別冊資料を活用することで、作業を円滑に進めることができるよう工夫されています。

続いて、家庭分野です。

東京書籍です。各編とも目標が分かりやすく示されており、生活の中で疑問に思うことから、各自が考えられるよう工夫されています。

また、多様な実習例を多く取り上げ、体験的な学習活動が行われるよう配慮されています。

開隆堂出版です。ガイダンスのページが充実しており、実学としての「家庭科」の位置づけについて生徒が考えやすいよう工夫されています。

また、基礎的な内容だけではなく、発展的な内容も記載されているため、踏み込んだ授業展開も行うことができるようになっていきます。

教育図書です。「やってみよう」、「考えてみよう」、「話し合ってみよう」の見出しがあることで、生徒が自主的に学習に取り組みやすいよう工夫されています。また、「学習の振り返り」が設定されており、学習を振り返ることができるようになっていきます。

以上でございます。

○岡田教育長 ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、質疑をお願いしたいと思います。

鈴木委員、お願いします。

○鈴木委員 どの教科書も大変充実した内容になっていましたが、特に実技の内容も多い中で、二次元コードの内容は具体的にどのようなものがありましたでしょうか、特色を教えてください。

○岡田教育長 大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長。

○大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長 いずれの教科書においても二次元コードが多様に用いられ、1人1台端末を利用して生徒が視覚的に理解しやすいよう工夫されています。

具体的には、材料の加工方法や製造工程、調理の実演や被服の縫い方等、生徒が実習する前に参考になる映像が多くなっております。また、端末を見ながら実習することもできるため、授業での活用もしやすく、二次元コードによって生徒の意欲・関心が高まるよう配慮されております。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかはいかがですか。

藤宮委員。

○藤宮委員 昨今SDGsが話題に上ることが多くありますが、このことについて、技術・家庭科の視点からは、教科書にどのような配慮、工夫がされていますか。

○岡田教育長 大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長。

○大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長 各社ともに各領域で取り上げていきます。持続可能な社会の構築のため、これからの生活やものづくりの工程、消費生活と環境との関わりについて、関心と理解が深まるよう工夫されています。

また、自分事として捉えられるよう、環境に配慮した消費生活について実践で

きる具体例が多く紹介されています。

以上です。

○岡田教育長 ほかにはいかがでしょうか。

岩田委員。

○岩田委員 家庭分野についてですけれども、2点ほど伺います。生徒が家族の絆や家族の一員として自覚を高めることができるような工夫は何かあるのかということと、地域とのつながりについて考える内容がどのように盛り込まれているのかということをお教えてください。

○岡田教育長 大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長。

○大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長 いずれの教科書におきましても、家族と子供の成長といった内容で、家族や家庭の大切さや家庭生活と地域との関わりについて取り上げられております。

以上です。

○岡田教育長 ほかにはいかがですか。

内野委員。

○内野委員 家庭分野の食物について伺います。最近ではニュース等で、こども食堂についての話題やまた食育の重要性についての話題も耳にします。教科書内では食の大切さについてどのように扱われているのでしょうか、教えてください。

○岡田教育長 大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長。

○大島中学校技術・家庭教科書採択調査部会長 いずれの教科書におきましても食育に触れられております。食育は生きる上での基本であり、食に関する知識と食を選択する力の習得、そして、健全な食生活を実践することができるように調理についても食育という観点から内容が工夫されています。

以上です。

○岡田教育長 ほかにはいかがですか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 ないようですので次の外国語に入ります。外国語の調査部会長から説明をお願いいたします。

西当中学校外国語教科書採択調査部会長。

○西当中学校外国語教科書採択調査部会長 それでは、外国語について説明いたします。

まず初めに、調査・研究の概要についてです。学習指導要領において外国語の目標は、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解する、表現する、伝え合ったりするといったコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおりに育成することを目指します。

1、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことで実際のコミュニケーションにおいて活用できる能力を身につける。

2、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えを理解したり、これらを活用して表現したり、伝え合ったりすることができる力を養う。

3、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

以上のように示されています。

今回の教科書改訂に当たり、以下の3点について共通した工夫が見られます。

第1に、内容について、日常的な話題としてスポーツや音楽などが扱われており、中学生目線で、生徒が興味・関心を持つことができるよう工夫されています。

第2に、デジタルコンテンツについて、デジタル教科書が充実していて、生徒自身が録音して採点しながら発音が確認できたり、また、関連動画コンテンツが300から600アイテムある教科書もあります。

第3に、小学校とのつながりについて、小学校で学んだ表現や「聞く」「話す」といった活動から、中学校への学びへとスムーズに接続できるような構成になっています。小学校の既習事項を確かなものとして定着させるために、繰り返し学べるような構成となっております。

次に、各教科書の主な特徴について説明いたします。外国語の教科書会社は6社ありました。

まず初めに、東京書籍についてです。各パートのA c t i v i t yで表現したことを積み上げることによって、目的、場面、状況を意識しながら言語活動に取り組むことができるよう工夫されています。

単元の初めに、「P r e v i e w」として言語使用の目的、状況を考えさせる

構成になっており、巻末に「S m a l l T a l k」のためのページが設けられており、帯活動に活用できるようになっています。

次に、開隆堂出版についてです。「S c e n e」→「T u n i n g i n」→「R e v i e w & R e t e l l」の流れが工夫されており、特に「S c e n e」では漫画形式で、目的や場面が捉えやすくなっています。

「T o d a y ' s E x p r e s s i o n」に文法事項が色分けして簡潔にまとめられていて、視覚的に理解しやすいように工夫されています。

まとめの位置づけとして、パフォーマンス活動「O u r P r o j e c t」が配置されていて、生徒が目標としやすい構成になっています。

次に、三省堂についてです。第一学年では、「L e s s o n」に入るまでに「M y D i c t i o n a r y」で小学校で既習した多くの語彙がまとめられています。

「L e s s o n」の「S c e n e」により、題材やテーマについて関心を高め、学習の見通しをもちやすいように工夫されています。

左ページでは文法、右ページでは本文を読むという構成で、その時間に学習する内容が分かりやすいように工夫されています。

次に、教育出版についてです。本文の内容を理解し、自分の考えや表現でアウトプットする活動が充実しています。

「L e s s o n」の後に、4技能5領域のうちの一つに焦点を当てた課題があり、実践的に学べる構成になっています。

「A c t i v i t i e s P l u s」では、学んだ表現や言語材料を自由に活用できるQ & Aが用意されています。

次に、光村図書出版についてです。「U n i t」の「G o a l」の活動や、「Y o u C a n D o I t !」では、活動の様子をイラストや写真で示しており、目標が分かりやすく言語活動に取り組みやすいように工夫されています。

巻末の「S t o r y R e t e l l i n g」では、絵を使い、ストーリーを自分の言葉で伝える活動が設定されており、復習できるようになっています。

次に、新興出版社啓林館についてです。それぞれの「U n i t」に、「I n p u t」と「O u t p u t」のゴールが示されており、基本文の習得から表現という流れで学習できるように工夫されています。

「P a r t」では、左ページに本文、右ページに「L i s t e n」、「S p e

a k」、「W r i t e」の3段階で学習できるようになっており、理解しやすいように工夫されております。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、御質疑をお願いしたいと思います。

岩田委員。

○岩田委員 ただいまの説明の中で、日常生活での身近な話題、例えば、スポーツ、音楽などが扱われており、中学生目線で生徒が興味・関心を持つことができるよう工夫されているとのことでしたが、具体的にどのような話題が扱われていますでしょうか、教えてください。

○岡田教育長 西当中学校外国語教科書採択調査部会長。

○西当中学校外国語教科書採択調査部会長 各出版社で共通しているところはSDGs、日本の伝統文化、国際社会についてです。3年生では平和学習として広島を題材に扱っている出版社が多いです。日本食や落語、和菓子などの日本文化やバスケットボールなど、異なる視点から学びを深めていけるような題材が多くあります。

以上です。

○岡田教育長 ほかはいかがですか。

藤宮委員。

○藤宮委員 デジタルコンテンツについて伺います。令和7年度から生徒が使用する英語の学習者用デジタル教科書が無償で供与されることになっていますが、どのような活用方法がありますか。

○岡田教育長 西当中学校外国語教科書採択調査部会長。

○西当中学校外国語教科書採択調査部会長 学習者用デジタル教科書では、教科書の紙面の文章に加えて、読み上げ機能、録音機能などが使用できます。文字色の反転など学習者への支援機能も充実しています。単語学習のアプリなどもあり、繰り返し使用できるため、学校でも家庭でもより一層のICTへの活用が期待されています。

○岡田教育長 ありがとうございます。私のほうから、説明の中に小学校とのつながりについてもお話しいただいていましたが、本市においても今年度は小学校においても立川のグリーンスプリングスで英語の体験をしたり、中学校においても

オンライン英会話を行うなどしましたが、その小学校から中学校への英語のつながりを大事にしたいと思っています。

具体的に、小学校と中学校とのつながりとその先の高校とのつながりは、教科書ではどのようなになっているのか教えていただけますか。

西当中学校外国語教科書採択調査部会長。

○西当中学校外国語教科書採択調査部会長 各出版社ともスムーズな接続ができるような工夫がされています。小学校での学びを振り返ることができる単語帳が充実していたり、書体なども中1では分かりやすい書体で読みやすく書きやすいものとなっています。小学校で既習した、聞く、話すという活動を通して、その学びを整理して、中学校での読む、書くにつなげていくという形になっております。

また、高等学校へのつながりというのは、まず入試に向けて、近年、長文読解の分量が多くなっているということを受けて、読む量の確保や短い時間で要点を押さえて即興で話す力の対応など、確かな学力を身につけられるような工夫がされています。デジタルコンテンツを利用して繰り返し家庭でも学習できるような工夫もされています。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかいかがですか。

鈴木委員。

○鈴木委員 令和の日本型学校教育としての個別最適な学びと協働的な学びについて、英語科の特色はどんなところにあるでしょうか、教えてください。

○岡田教育長 西当中学校外国語教科書採択調査部会長。

○西当中学校外国語教科書採択調査部会長 個別最適な学びでは、1人1台端末を活用して様々なコンテンツが利用できると考えています。例えば、本文の読み上げ機能については、音声のスピードも変えることができ、自分に合ったペースで学習を進めることができます。

また、協働的な学びでは、各学年のスピーチ場面が設定されているなど、グループで英語を使って発表する題材が多く設定されています。

以上です。

○岡田教育長 ほかいかがですか。

内野委員。

○内野委員 話すことについてお伺いします。小学校では、伝えようとする内容を

整理した上で話すのに対し、中学校では、即興で話すことができるようになることが求められていますけれども、その点につきましては、各教科書を通じてどのように御指導されていくことが大切なのかお聞かせください。

○岡田教育長 西当中学校外国語教科書採択調査部会長。

○西当中学校外国語教科書採択調査部会長 中学３年生でまとまりのある内容を話すことができるように、中学１年生から段階的に教材が設定されています。まず１年生の発話量を増やす活動から、３年生の順序立ててまとまりのある内容を話す活動へと段階的につながるように設定されています。

中学校において、既習の表現を駆使しながら日本や世界における出来事や問題といった社会的な話題に関して生徒自身の考えや気持ちを理由などとともに話して伝える力を養うことが、いずれ高等学校において、社会における他者との関わりの中で幅広い話題について、自分自身の立場や考えを表現する力につながるのではないかと考えております。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、外国語は終了します。

次に、道徳に入ります。道徳の調査部会長から御説明をいただきます。

和田中学校道徳教科書採択調査部会長。

○和田中学校道徳教科書採択調査部会長 それでは、道徳について御説明申し上げます。

初めに、調査・研究の概要についてです。教科書全般につきましては、従来からのテキストを用いた道徳的価値の理解のほかに、挿絵や写真などを多く使用して、生徒が日常体験を踏まえながら、自分との関わりの中で自己を見つめることができるように工夫されております。

特に近年では、テキストを読むことに困り感のある子や自分の気持ちを文字で書き表すことに困り感がある子が少なからず在席していることから、文字数や挿絵などの配置や、思ったことや感じたことを直接的に教科書へ書き込めるなどの工夫がみられます。また、他教科と同様に二次元コードが記載されており、タブレット端末などの多様な情報機器の活用も可能でございます。

特に注目したいこととして、道徳的価値に迫る際に、文学作品や既存の物語に

偏重することなく、身の回りに起こっている話題や人物を取り上げ、自分事として考えやすいつくりになっております。

いじめの課題につきましては、今日的な観点から、人の多様性にも触れられ、広い角度から考えられるように工夫されております。

次に、各教科書の主な特徴について説明いたします。道德の教科書会社は7社ありました。

初めに、東京書籍です。最近の話題の人物やいじめや情報モラルを題材として扱い、子供にとって身近な話題であることから、自分事として理解を深められるようになっております。狭い机にワークシートや教科書、筆箱などが散逸しないよう、教科書にワークシート的な要素も取り入れられ、使いやすくなっております。

特に「つぶやき」というメモ用のスペースがページの下部にあり、気づきやひらめきを書き留めやすいようになっております。さらに二次元コードの資料が豊富に用意されております。

次に、教育出版です。子供の日常生活に沿ったものや現代的な課題を扱ったものを広い視野で考えたり述べ合ったりする様々な内容を有しております。

特に「学びの道しるべ」の中では、一人一人の子供が考えるべきことが記載されております。

「導入発問」では、学ぶべき道徳的価値に迫るようになっており、理解する内容が散逸しないよう工夫されております。

挿絵では、多様性の観点に配慮されており、ユニバーサルデザインフォントやユニバーサルデザインカラーによる構成は、情緒的に困り感のある子供にとっても読みやすいつくりになっております。

次に、光村図書出版です。当該発行会社の強みを生かし、読み物の教材が充実しております。教材の内容として、人権や多様性について触れられており、今日的な課題を扱うことによって、子供の日常生活に寄り添うものとなっております。

文字のサイズが大きく視力が強くない子供にとって優しいつくりになっております。

最大の特徴としましては、道德の授業の考え方が初めに記載されており、無理に特定の道徳的価値に収束するものではないことが示されております。

次に、日本文教出版です。漫画の作品を扱う場面があり、子供の興味・関心を

引き出す工夫がされております。いじめに関わる教材が豊富に扱われていることから、子供は日常の学校生活に照らして理解を深めることができるようになっております。

「考えてみよう」や「自分にプラスワン」が設定されており、教員が題材に迫る発問をしやすいように工夫されていて、生徒が自分事として考えられるようになっています。

また、附属の道德ノートがあり、効率的な活用が考えられます。

次に、G a k k e nです。「いのち」の教育を最重要テーマとして扱っていることが最大の特徴になります。扱い方としては、子供の発達段階に注意が払われ、内容の深まりや考えの広がり期待できる配置になっております。「やってみよう」、「考えよう」、「生き方につなげよう」などの方向性が示されており、道德的価値の芽生えを促す工夫がされております。

次に、あかつき教育図書です。「いじめ」、「情報モラル」、「キャリア」、「共に生きる社会」の今日的な4つの課題を捉え、子供が日常の出来事から自分事として理解できるよう工夫されております。

発問は、「考えを深める発問」と「自分事として考える発問」からなり、特に「T h i n k i n g」というコラムでは、題材と関連づけて子供が理解を深められる内容になっております。

最後に、日本教科書です。最大の特徴は、内容項目順に教材が配置されているため、各校の学級活動や生徒会活動、さらには儀式的行事や文化的行事、旅行・集団宿泊的行事等に柔軟に関連づけしやすく、教科書で学ぶという思想が見てとれます。したがって、教材選びの自由度が高くなることから、指導する側の教員からしますと柔軟な指導が期待され、より日常の生活に沿った道德教育の実践が期待されます。

以上でございます。

○岡田教育長 ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、質疑をお願いしたいと思います。

岩田委員。

○岩田委員 先ほどの概要の説明の中で、テキストを読むことに困り感のあるお子さんや文字を書くことに困り感のあるお子さんへの配慮についての説明をいただきました。今までの学校ではそのようなお子さんが在籍していなかったのか、ま

た課題への対応はどのようになされていたのかお聞きしたいと思います。お願いいたします。

○岡田教育長 和田中学校道徳教科書採択調査部会長。

○和田中学校道徳教科書採択調査部会長 困り感のある子供につきましては、従来までの通常の学級にも少なからず在席していたことから、教員は主体的な授業改善を行い、読み物だけでは理解が深まらない子供のために、絵や写真などの具体物を表示して、分かりやすい授業を実践してまいりました。

平成28年度からは、障害者差別解消法が施行され、東京都では、共生社会の形成に向けてインクルーシブ教育を推進し、学校でも一層、困り感のある子供への理解が深まってまいりました。

各教科書会社でもユニバーサルデザインを使用するなどの配慮に取り組み、年度を重ねるごとにインクルージョンを意識した教科書づくりになっております。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

藤宮委員。

○藤宮委員 先ほどの概要の説明の中で、教科書に二次元コードが記載され、タブレット端末などの多様な情報機器の活用が報告されておりました。

情報機器の活用は、世の中のデジタル化を考えると大変効果的であることは分かりますが、子供たちにとって具体的にはどのようなメリットがあるとお考えですか。

○岡田教育長 和田中学校道徳教科書採択調査部会長。

○和田中学校道徳教科書採択調査部会長 端的に申し上げますと、理解する内容が見えるようになることにあります。子供が理解すべき道徳的価値感の具体例としては、誠実なことや感謝の心があります。これらは抽象的な心の態度を示しているので、子供たちに具体的な場面や状況を思い浮かべさせて、自分事として考えられるようにすることが大切になります。テキストを読むだけですと、子供たちの成育歴や発達段階を考えますと、教師が意図し得ない方向に考えが広がる可能性も否定できません。そのようなときに、オンラインで適切で具体的な事象を検索する方法もございますが、二次元コードで瞬時に情報機器に適切な場面の状況が投影されれば、子供はストレスなく考えや思いを深めることができます。以上がメリットになるものと考えております。

以上でございます。

○岡田教育長 ほかにはいかがでしょうか。

鈴木委員。

○鈴木委員 先ほどの概要では、身の回りで起こっている話題や人物を取り上げ、自分事として考えやすいつくりになっていると説明されました。文学作品や物語も普遍的でよい文章が多くあると思うのですが、身の回りで起こっている話題などに焦点を当てる理由はどんなところにあるのでしょうか。

○岡田教育長 和田中学校道德教科書採択調査部会長。

○和田中学校道德教科書採択調査部会長 文学作品や物語も教材としては非常に有用で価値があるものと考えております。一方では、作品や物語の解釈に偏重し兼ねない課題もあり、あらすじが理解できないと、登場人物に思いをはせることができないことも考えられます。近年では、外国籍や帰国子女といった子供の在籍も増えまして、日本語に不慣れな場合には物語の理解に至らないことも十分考えられます。したがって、子供たちがより自分事として捉えやすくなるように、身の回りで起こっている話題や人物を題材として扱うものと考えております。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。

内野委員。

○内野委員 先ほどの説明の中で大きな特徴の一つとして、道德の授業の考え方が初めに記載されていて、特定の道德的価値に収束しないという教科書がありましたが、どのような意図があるのでしょうか、教えてください。

○岡田教育長 和田中学校道德教科書採択調査部会長。

○和田中学校道德教科書採択調査部会長 道德の授業の在り方としまして、教員が内容項目の理解を押しつけてはならないということがあります。感謝とはこうあるべきと理解を促すことは正しいものではありません。子供たちの成育歴や発達段階を踏まえて、それぞれの育ちの中で気づくように指導することが大切です。それにより道德性の芽が内面に根つき、成長とともに価値観として理解が深まってまいります。

以上です。

○岡田教育長 私からも質問ですが、内容項目順に教材が配置されており、各校の年間指導計画に基づいて自由に教材を並べ替えやすい、学校行事との関連づけが

しやすい、そういう教科書の説明がありましたもう少し具体的に教えていただけますでしょうか。

和田中学校道德教科書採択調査部会長。

○和田中学校道德教科書採択調査部会長 道德科の教科書につきましては、全国の公立学校を対象にしております。47都道府県のそれぞれの地域の特徴を生かし教育課程は編成されてございます。入学式や卒業式がそれぞれ3月、4月としても、そのほかの学校行事等は内容も時期も多様です。学校行事と関連づけて教科書を作成したとしても、それは最大公約数的な考え方で教科書の順と合致しない学校のほうが多いことは容易に想像できるかと思います。このことから、教科書を活用する側の教員が、任意のページを抽出して柔軟に活用することも有用であろうと考えております。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 ないようですので次に、小・中学校特別支援学級用教科書に移ります。座長から説明をお願いいたします。

江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長、よろしくお願いいたします。

○江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長 それでは、小・中学校特別支援学級用教科書について説明をいたします。

初めに、調査・研究の概要についてです。配付されている様式2-3、一覧表に星印のある教科書は今年度新しく調査・研究をさせていただきました。

小学校では、第九小学校の第5、6学年の保健について、附則9条本一般図書から附則9条本一般図書へ各1冊ずつの2点の採択替えを行う予定です。

中学校では、第一中学校の第1学年の理科及び第2学年の英語について、附則9条本一般図書から附則9条本一般図書へ2点、第5中学校の第1、2学年の国語について、附則9条本一般図書から文部科学省著作教科書へ2点、第2学年の社会科の地理、歴史、第2、3学年の数学、第1、2、3学年の理科と英語について、附則9条本一般図書から通常の学級で使用する検定教科書へ10点、以上14点の採択替えを行う予定です。

今回の調査・研究において、児童・生徒にとって分かりやすく理解しやすいか、イメージを持ちやすいか、今後も使い続けられるかという視点で研究を行いました。

続きまして、調査・研究を行いました採択替えを行う附則 9 条本一般図書の主な特徴について説明をいたします。

小学校について御説明いたします。

初めに、小学校、保健、福音館書店、「かがくのともきゅうきゅうばこ」についてです。本の主な特徴としましては、様々なけがをしたときの処置の仕方が分かりやすく解説されていて、実際にけがをしたときに、パニックにならずに落ち着いて対処できる力を身につけることができること、また、ひらがなもしくはカタカナで表記されているとともに、挿絵が見やすく、大事なことは大きな字で書かれていることなどが挙げられます。

次に、小学校保健学研プラス、「どんどんめくってはっけん からだのふしぎ」についてです。本の特徴といたしましては、児童の興味・関心を引く仕掛け絵本になっており、体の部分の秘密を、仕掛けをめくりながら楽しく学習することができること、また、当該学年に必要な分量である一方、簡潔な表現が多く読みが苦手な児童でも読みやすいよう工夫されていることが挙げられます。

中学校について御説明いたします。

初めに、「小学館の図鑑NEO [新版] 科学の実験DVDつき」についてです。本の特徴としましては、科学実験が多数紹介されていて、内容が充実しており、実験のレベルが様々用意されていて、興味や関心に合わせて実験できるように工夫されていることが挙げられます。

次に、「中高生のための英語」についてです。本の特徴としましては、「アルファベットの読み方」から始まり、内容が一つ一つ丁寧に学習を進められるよう工夫されていることやイラストなどが分かりやすく、視覚的に理解しやすいように工夫されていることが挙げられます。

続きまして、中学校第 1、2 学年、国語、文部科学省著作教科書について説明いたします。

本の特徴といたしましては、挿絵や図がカラー印刷で分かりやすく書いてあるとともに、物語文や説明文の長さが適切で、生徒が文章の内容を想像しやすい構成になっていること、また、自己紹介、日記、日誌の書き方等の生活に関する事

柄が多く書かれており、高等部への進学に向けた学習ができることが挙げられます。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、御質疑等をお願いいたします。

では、私からよろしいでしょうか。

今回、中学校については、社会、数学、理科、外国語におきまして、通常学級で使用する教科書への採択替えを行うという説明がありましたが、具体的にその理由について説明いただければと思います。よろしくお願いします。

江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長、お願いします。

○江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長 特別支援学級は基本的には、小学校、中学校の学習指導要領に沿って教育が行われますが、児童・生徒の実態に応じては、特別支援学校の学習指導要領を参考に教育課程を編成することができることになっています。

例えば、学習指導において、在籍する学年の下学年の内容を振り返って取り上げることも重要だと考えております。通常学級の検定教科書を継続して使用して必要に応じて下学年の内容を取り扱うことで、より児童・生徒の実態に応じた指導が可能になると考えます。そのような意図で、今回、通常の学級で使用する教科書への採択替えを行っております。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかはいかがですか。

内野委員。

○内野委員 特別支援学級の児童・生徒が使用する教科用図書を選ぶ際に特に重視しているポイントを教えてください、お願いします。

○岡田教育長 江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長。

○江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長 特別支援学級で使用する教科用図書を選ぶ際に特に重視するポイントは、児童・生徒の障害の種類、程度、能力等において相応しい内容のものであることです。上学年や他教科で使用する事となる教科用図書との系統性や関連性も考慮して、将来の自立に役立つ学習内容を具体的かつ实际的に指導できる教科用図書であることを特に大切にしています。

今回、調査・研究を進めた結果、通常の学級で使用する検定教科書は、写真や

図、グラフなどを用いて視覚的に紙面が充実していて、児童・生徒が興味・関心を持って学習を進められるものであると考えました。

以上でございます。

○岡田教育長 ほかにはいかがですか。

岩田委員。

○岩田委員 特別支援学級では、通常の学級で使用する検定教科書をどのようにして使用しているのかを教えてくださいたいと思います。お願いします。

○岡田教育長 江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長。

○江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長 授業の狙いを達成するために、学年を溯って通常の学級で使用している下の学年の教科書を使用したり、その一部を活用したりするなど、児童・生徒の学習状況に応じた内容を考えて、通常の学級で使用する検定教科書を使用しています。

また、保護者から通常の学級で使用する検定教科書の配付もしてほしいという要望も幾つかあります。お子さんの学力、学習内容に応じて御家庭で活用することも考えられます。

以上でございます。

○岡田教育長 ほかいかがですか。

鈴木委員。

○鈴木委員 小学校の生活と保健については、通常の学級で使用する検定教科書ではなく一般図書が多く選ばれているようですが、その理由を教えてください。

○岡田教育長 江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長。

○江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長 小学校の特別支援学級の生活で指導する内容は、主に、挨拶や返事、交通安全などの日常生活に関する内容、入浴や排便など宿泊に関する内容、野菜作りなど食育に関する内容などです。

また、保健で指導する内容は、主に、心と体の健康についてです。

一般図書を使用することで、例えば、物語に登場する人物や動物に自分を重ね合わせたり、様々な仕掛けに対して動作化させたりすることなどができるため、児童が興味・関心を持ちながら深い理解につなげられると考えます。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかはいかがでしょうか。

藤宮委員。

○藤宮委員 採択後に、もし何らかの理由で一般図書の供給が不能となってしまった場合にはどのような対応を取りますか。

○岡田教育長 江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長。

○江原小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長 まず採択後に何らかの理由で供給不能という事態が発生しないよう、各学校はあらかじめ調査・研究を進める前に候補として挙がっている一般図書に供給不能の可能性がないことを発行元等に確認をした上で、調査・研究を進めてまいりました。

今回、第九小学校では、第6学年の保健の一般図書において、供給不能に陥りそうな実態がありましたので、新たに採択替えを行いたいと考えました。万が一、採択した後、一般図書が供給不能となった場合は、主に通常の学級で使用している検定教科書で対応していく予定でございます。

以上です。

○岡田教育長 ほかはいかがでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、ここで調査・研究資料の報告等についての説明と質疑については終わりにしたいと思います。

次に、市民の方々からの意見について、教科書採択資料作成会議座長から御説明をお願いいたします。

中屋中学校教科書採択資料作成会議座長。

○中屋中学校教科書採択資料作成会議座長 市民の方々の御意見については、令和6年6月の市報において市民に広報し、6月14日から6月30日まで、中央図書館において市民の方を対象に中学校教科書の決定展示会を開催いたしました。その折に御意見を賜るためのアンケート形式の用紙を用意しておりました。

市民からは国語1件、社会12件、数学2件、外国語2件、道徳1件、その他1件の計19件の御意見を頂きました。頂いた御意見につきましては、扱う内容の分かりやすさ及び親しみやすさなどについて、イラストや写真等の視覚的資料について、二次元コードからアクセスできるデジタルコンテンツについて、人権について、別冊について、旧日立航空機株式会社変電所の掲載についてなどがありました。

以上でございます。

○岡田教育長 ありがとうございます。このことにつきまして、質疑をお願いしたいと思いますが、何かございますか。

藤宮委員。

○藤宮委員 市民の方々からたくさんの御意見がありました。これらをどのように受け止められましたか。

○岡田教育長 中屋中学校教科書採択資料作成会議座長、お願いします。

○中屋中学校教科書採択資料作成会議座長 4年に一度の教科書採択のため、市民の方も関心を持っていらっしゃることはよく分かりました。また、頂いた御意見につきましても、調査・研究において話題になったことや本日質疑をいただいたことと重なるところが多くあったと思います。

○岡田教育長 よろしいですか。ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。

岩田委員。

○岩田委員 私は質問ではありませんが、私も全ての意見を拝見し、同じように市民の方々の関心が高いと感じました。東大和市の子供たちのために貴重な御意見として採択の参考にさせていただきたいと思います。どうもありがとうございました。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、これもちまして、教科書採択資料作成会議からの報告についての質疑を終了とさせていただきます。

なお、この後、報告及び質疑の内容等を参考として協議をしまして、採択を行いたいと思います。教科書採択資料作成会議の委員の皆さん、本日は長時間にわたりまして説明または質疑に応答していただきまして、誠にありがとうございました。

では、御退席をよろしくお願いいたします。

(委員退席)

○岡田教育長 それでは、再開いたしますが、本日この後、午後の教育委員会におきまして、教科書の具体的な審議、そして決定を行う予定でございます。午後は少し時間が押していますが、1時30分を開会といたしまして、それまでは休憩と

いたします。

事務局から何かございますか。

○事務局 傍聴の方は資料を座席の上に置き、傍聴許可書のみをお持ちになって退出してください。午後、再入場の際に傍聴許可書の確認をさせていただきます。仮に、午後は傍聴されない方は、出口で傍聴許可書の返却をお願いいたします。

なお、午後1時15分まではこちらの会議室は施錠させていただきます。また、傍聴控室としております第5会議室は飲食可能ですので、そちらで食事等をお取りください。ごみは各自お持ち帰りください。よろしくお願いします。

○岡田教育長 よろしいでしょうか。

では、1時30分まで休憩といたします。大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

午後 12時12分休憩

午後 1時30分再開

○岡田教育長 それでは、1時30分になりましたので審議を再開いたします。

事務局より、教科書採択に関わる教育委員会としての基本的な考え及び採択基準等について確認をしたいと思います。

石田教育部参事、よろしくお願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 初めに、教科書採択に関わる教育委員会としての基本的な考えについて確認をいたします。

本日配付いたしました資料をもって確認とさせていただきます。採択にあたりまして、「採択にかかわる基本的な考え」の四角で囲まれた枠内に4点示しております。

第1に、豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成すること。

第2に、自ら学び、自ら考える力を育成すること。

第3に、基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を充実すること。

第4に、各学校が創意工夫を生かし特色ある教育、特色ある学校づくりを進めること。

これらを踏まえて実施することといたします。

次に、採択基準の視点について6つの確認をいたします。

第1に、公正な内容で、適切な教育的配慮が施されたものであること。

第2に、基礎・基本の確実な習得を助けるものであること。

第3に、学び方、考え方の習得が図られるものであること。

第4に、児童・生徒にとって分かりやすく、ていねいなものであること。

第5に、心に響く美しいものであること。

第6に、知識・技能が生活において生かされるよう配慮されていることです。

続きまして、採択基準の観点について確認いたします。

第1に、内容。

第2に、構成及び分量。

第3に、表記・表現及び使用上の便宜。

第4に、その他、教科の特性に基づき、特に調査・研究が必要な事項です。

以上でございます。

○岡田教育長 ありがとうございます。ただいま事務局より、教科書採択に係る基本的な考え及び採択基準等について確認がございました。それでは、説明がありました教科書採択に関わる教育委員会の基本的な考え及び採択基準等を踏まえまして具体的な審議を行います。

審議の進め方につきまして、再度、事務局から説明をお願いしたいと思います。

石田教育部参事、お願いいたします。

○石田教育部参事兼教育指導課長 これより御審議と採択をお願いしたいと思います。ですが、採択につきましては、中学校教科書の種目ごとに審議と採択を行います。次に、同様の流れで、小・中学校特別支援学級用教科書の御審議と採択を行います。そのような進捗で効率的に進めたいと考えております。

以上でございます。

○岡田教育長 ただいま事務局より、審議、採択の進め方について確認がありました。よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、これから中学校教科書及び小・中学校特別支援学級用教科書の順で審議と採択に入りますが、これまで各教育委員の皆様には見本等を見ながら各出版会社の教科書のよいところなど様々研究もされてきたかと思います。また、本日の各調査部会長からの説明、教育委員の皆様からの質問に対しての回答、これから審議において各委員の方々のお話ししていただく内容、そういうも

のを踏まえまして採択をお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、まず、国語について審議をしたいと思います。各委員は挙手をして、指名いたしますので、御発言をお願いします。御意見いかがでしょうか。

藤宮委員。

○藤宮委員 私は、光村図書出版が学習の目標が分かりやすく示されていたり、見通しが立てやすかったり、ページの構成も見やすかったりしてよいと思いました。

資料編では、基本的な観点がまとめられており、生徒が学習内容を焦点化しやすく、主体的な学習ができるように工夫されているのもよいと考えました。

○岡田教育長 ありがとうございます。

鈴木委員、お願いします。

○鈴木委員 私も光村図書出版が、学習の手引や課題への取組など勉強の仕方が分かりやすく、他の教科や日常生活とのつながりが意識されているところがよいと思いました。また、挿絵もはっきりしていて、生徒が文章のイメージを持ちながら学習できると思います。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。

岩田委員、お願いします。

○岩田委員 私は、東京書籍が挿絵の色遣いが落ち着いていてとても読みやすかったというふうに思いました。題材のテーマも充実しているのがよかったと思います。

また、光村図書出版は、表やグラフが効果的に配置されていて、先ほど藤宮委員も意見としておっしゃってましたが、資料編が充実していて、資料を自分で読み取って考えをまとめる学習が充実してできるのではないかと思います。

○岡田教育長 内野委員。

○内野委員 私は、三省堂が何をどう学ぶのかを明確に示されており、紙面にもめり張りがあり、見やすく学びやすい工夫を感じました。

午前中の質疑でお尋ねしました読書活動についても、読書の広場等資料も豊富であり、また、読むこと、書くことを関連づけて学ぶ単元や3年生の課題作文、パブリックスピーキングの教材もあり、幅広い学びに役立つのではないかと考えました。

また、皆さんもおっしゃっている光村図書出版についても、生徒が興味・関心を持ちやすい題材のものもあり、言語力が高められるような教材も多く、写真、イラストも効果的なものであると思いました。

○岡田教育長 ありがとうございます。

私からも少しお話ししますと、先ほどの午前中に古典の話で質問をさせていただきましたが、各社とも「竹取物語」が取り上げられていて、私が着目したところは、現代語訳がどこについているかという点で、横についていたり、下についていたり、いろいろと工夫されていると感じたところです。

内野委員もおっしゃっていましたが、生徒が興味・関心を持つことができるということについて着目した点は、三省堂は歌の歌詞が取り上げられていて、その歌詞も国語の言語として、今の生徒には興味・関心が湧きやすいものになっていると感じたところです。

そして、話し合い活動、グラフ、データから読み取って考える活動なども取り入れやすいような工夫も見られました。

光村図書も小学校から中学校へスムーズな移行のために、「言葉に出会うために」というページが設けられていて、これも私は非常によいと感じたところです。

ほかにございますか。教育委員の皆さんの様々な意見なども御参考に、また考えていただければと思いますが、よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 これから採決を行いたいと思いますが、採決に当たりましては、全科目とも各教科書会社名を目録順に読み上げていきますので、採択に適すると判断する教科書会社に挙手をしていただければと思います。そして、私も含めて5名の委員の挙手が出尽くした時点で各教科書会社の呼名は終わりにします。

同数票の場合は同数票の教科書会社のみについて再度挙手し直して決定をしますので、あらかじめ御了承ください。

では、採択に移りますが、よろしいですか。お考えのほうは大丈夫ですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、国語の採択を行います。順番に読み上げます。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

三省堂。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

教育出版、0票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

採決の結果、東京書籍、1票、三省堂、2票、光村図書出版、2票、そのようになりました。この採決に当たりましては、先ほど申し上げましたが、得票数の多い三省堂と光村図書出版が2票ずつとなりましたので採決の取り直しをいたします。その2社となりますが、またしばらく時間を取りますので、先ほどの委員の方々のお話も考慮して、再度、検討していただきたいと思います。

では、時間を取ります。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、三省堂と光村図書出版の2社で改めて採決を行います。

三省堂。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 3票です。

国語につきましては、光村図書出版に決定しますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、国語の書写について審議をいたします。それでは、また御意見を伺えればと思いますので、よろしくお願いいたします。いかがでしょうか。

鈴木委員、お願いします。

○鈴木委員 私は、光村図書出版は毛筆の筆遣いなど書写の学習のポイントがしっかり押さえられていると思います。スタートブックが用意されていて、書写の基礎・基本を丁寧に学習できるところもよいと思いました。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。

私からよいでしょうか。先ほどの質問でも行書の話をしていましたが、生徒の学習

意欲に関する視点で考えると、行書の学習を行う際のポイント、それが押さえられているかどうか非常に重要であると感じました。そのような意味では、教育出版は筆遣いの演習が非常に充実していてよいと感じたところです。

また、東京書籍では行書の動きのパターンが分かりやすく説明されていて、こちらも行書のポイントとしてはよいと感じたところです。

そして、毛筆だけではなくて、日常生活で活用する送り状の書き方や願書の書き方など様々な種類があって、そこについても各社工夫していて、非常に選ぶのが難しかったのですが、注目したところでもあります。そういうところでも皆様の意見をお聞きしたいと感じました。

ほかいかがでしょうか。

内野委員。

○内野委員 私も教育長と同様に、中学で初めて学ぶ行書の筆遣いについては、やはり丁寧に学びやすく示されているという点を重視しました。

東京書籍は筆の動きにポイントを絞って丁寧に学べる工夫やイラストの吹き出しを効果的に使って、働かせながら分かりやすく学べる工夫を感じました。

光村図書出版は毛筆の手本が大きく、また多く掲載されており、毛筆が見やすい工夫を感じました。

○岡田教育長 ありがとうございます。私も光村図書出版の手本の2ページ分を使用した大きさ、これは確かに生徒にとっても分かりやすいと感じたところです。ありがとうございます。

ほかいかがでしょうか。

藤宮委員。

○藤宮委員 東京書籍のお手本が充実していてよいと思いました。目標や狙いがはっきりと示されていて、取り組みやすいと思いました。

○岡田教育長 岩田委員。

○岩田委員 私は、光村図書出版のコラムが充実しているのがよいと思いました。

また、三省堂は資料編が充実していましたし、教育出版は学習の流れが分かりやすく示されていました。

東京書籍は日常生活に生かされるような工夫がありましたので、各社ともそれぞれ特徴があってどれを取っても充実した学びにつながるのではないかと考えて悩んだ次第です。

○岡田教育長 ありがとうございます。今お1人ずつからお話が出ましたが、ほかにございますか。大丈夫ですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 各社ともポイントを絞って皆さんに見ていただいて、よいところも様々ありました。その意見も全て出たと思いますので、書写の採決をしたいと思いますが、しばらくもう一度確認を御自身でして決めていただけるとよいので、ここで少し時間を取ります。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、書写の採決を行います。また同じように順番に読み上げていきます。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

三省堂、0票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

今の採決の結果、東京書籍が2票、教育出版が1票、光村図書出版が2票となりました。ここで東京書籍と光村図書出版が2票ずつとなりましたので、また先ほどと同じように採決を採り直します。

少し時間を取りますので、先ほどと同じように皆さんの意見を参考にしながら再度検討していただきたいと思います。少し時間を取ります。よろしく願います。

よろしいですか。大体決まりましたか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、東京書籍と光村図書出版の2社で改めて採決を行います。
東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 3票です。

書写につきましては、光村図書出版に決定しますが、よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、社会(地理的分野)について審議をいたします。それでは、御意見をよろしくお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 私は、資料が充実している帝国書院がよいと思いました。導入、本文、まとめの流れで、地域的特色の理解が深められるように構成されていて、分かりやすかったです。

日本文教出版は、本文が分かりやすい表現になっており、構成では「学習のはじめに」、「まとめとふり返り」等、生徒が効果的に学習が進められる工夫が見られました。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがですか。

藤宮委員。

○藤宮委員 どの教科書も内容が充実していてよかったのですが、教育出版は、地球、世界、日本とそれぞれの範囲で生徒が調べながら学びに向かうことができるようになっていると思いました。表の見やすさもよい点です。

○岡田教育長 ほかにいかがでしょうか。

岩田委員、お願いします。

○岩田委員 私は、日本文教出版が、問いを立てるところからまとめと振り返りが一連の流れでまとまっていること、また、グループでの話し合い活動が設定されていることなど、分かりやすいと思いました。

東京書籍の「聞かせて中学生」のコーナーでは、生徒が身近に感じられる内容が紹介されていて、とても親しみやすいと感じました。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。鈴木委員はいかがですか。

○鈴木委員 私は帝国書院がよいと思いました。資料やコラムが充実していて、地理的な見方・考え方を働かせる学習が具体化されていると思います。掲載されている地図も見やすく、学習課題を通して学習内容に見通しを持って取り組むことができるようになっていました。

○岡田教育長 私は、日本文教出版が先ほど岩田委員もおっしゃっていましたが、「編・章・節の問い」で、問いを中心とした学習が分かりやすく、学習している生徒が見通しを持って学習に取り組むやすい、そういう構成になっていると感じました。

そのほかの出版社では、地理的分野において、特に地図帳を活用する場面についての質問もしましたが、各教科書会社も地理的技能を身につけるための工夫が見られたように思います。

日本文教出版も地図帳に関するところは非常に私はよいと感じているところです。

そのほか御意見ございますか。

よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、社会（地理的分野）の採決をいたしますが。しばらくまた時間を取りますので、もう一回整理していただいて、お考えいただければと思います。

では、よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 では、また読み上げていきます。

東京書籍、0票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

帝国書院。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

採決の結果、教育出版、1票、帝国書院が2票、日本文教出版が2票となりました。また、帝国書院と日本文教出版が2票ずつとなりましたので採決の採り直しを行います。時間を取りますので、先ほどの審議、御意見等も参考に再度検討をしていただきたいと思います。少し時間を取ります。帝国書院と日本文教出版です。

よろしいですか。大丈夫ですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 では、帝国書院と日本文教出版の2社で改めて採決を行います。

帝国書院。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 3票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

よって、社会（地理的分野）につきましては、帝国書院に決定しますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、社会（歴史的分野）について審議をいたします。

それでは、御意見をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

私からよろしいですか。

日本文教出版は、ほかの分野でもそうですが、問いを中心とした流れが同じつくりになっていて非常に分かりやすいと思いました。

そして、私の中ではやはり東大和として、旧日立航空機株式会社変電所、こちらは生徒にとっても非常に身近な戦災建造物なので、それを取り扱っていることもよいと感じました。

また、各ページに年表が掲載されていて、学習する内容の時期又は年代を確認できる工夫がされている点もよいと思います。

東京書籍や帝国書院ですが、こちらにも年表などの工夫がされているため、学習しやすくてよいのではないかと感じています。

すみません。先に言わせていただきました。ほかいかがでしょうか。

鈴木委員、お願いします。

○鈴木委員 私は、歴史をオーソドックスに学習できるのは東京書籍ではないかと思いました。歴史的な見方・考え方を丁寧に説明していることや生徒の興味・関心を引き出すための工夫、学習の振り返り、まとめなど適切に設定されていると思いました。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにいかがですか。

内野委員。

○内野委員 私も鈴木委員と同様に、東京書籍は見開きページのレイアウトが整然としていまして、本文の内容も分かりやすく、写真と資料が鮮明で見やすいと感じました。

また、日本文教出版は「学習のはじめに」が丁寧に記されていて、見方・考え方、資料の読み取り方のポイントを分かりやすく示している点、また資料として地図や年表、系図等が大変見やすい点というのが生徒にとって学習しやすいのではないかと考えました。

○岡田教育長 ほかにいかがですか。

岩田委員。

○岩田委員 私は日本文教出版について、今、内野委員がおっしゃったように、学習課題の「見方・考え方」から最後の「確認」と「表現」までが非常にスムーズな流れで学習できるのではないかと感じました。

また、帝国書院の「タイムトラベル」と題して、現在から過去に溯って歴史を考えることや育鵬社の「“鳥の目”で見る」や「“牛の目”で見る」といった違う観点から歴史を捉えることができる工夫などがあって、それぞれよいと思いました。

以上です。

○岡田教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 日本文教出版は変電所のことも含めて、世界と日本の歴史の中で考えていくべきことを問いとしてうまく設定していると思います。キャラクターを使って生徒がどのように学習したらよいかを案内していて、大変分かりやすい点もよかった点です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかに御意見ございますか。補足、また、他の委員の方々から聞いた上での話などありましたらいかがでしょうか。

よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、採決いたしますが、しばらく、また時間を取りますので、もう一回整理をしてください。よろしくお願いいたします。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、社会（歴史的分野）の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

教育出版、0票です。

帝国書院、0票です。

山川出版社、0票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 4票です。

採決の結果、東京書籍が1票、日本文教出版が4票となりました。社会（歴史的分野）につきましては、日本文教出版に決定いたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 続きまして、社会（公民的分野）について審議をいたします。

それでは、また御意見をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

岩田委員。

○岩田委員 どの教科書も内容が充実していて選ぶのが難しいのですが、教育出版では、コラムで持続可能な社会に向けて、生徒にとって身近な問題を取り上げているのがよいと感じました。身近な事柄から考えることは自分のこととして捉えやすくなり、社会参画についての意識も高まるのではないかと思います。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかいかがですか。

内野委員。

○内野委員 私も岩田委員と同様に、生徒にとって身近な地域や出来事を考える教材として、題材が充実していたのは教育出版であると感じました。ごみを捨てる

場所を考えるなど生活体験から出発する構成で、課題や章の内容、視点が捉えやすくなるよう工夫が見られました。

また、帝国書院は学習の振り返りが分かりやすく、学習の定着が図れる点や写真等の資料が充実していることがよいと思いました。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。

藤宮委員。

○藤宮委員 教育出版については、公民が生徒にとって身近なものとして捉えられるように工夫されていると思いました。

中学生が関わっている内容の資料が多いと感じ、この工夫も生徒が身近な出来事として捉えられるのではないかと思います。

○岡田教育長 ありがとうございます。

鈴木委員。

○鈴木委員 東京書籍は思考ツールを活用できるようになっていて、活動の方法が理解しやすくなっていました。

教育出版のノートづくりやメディアの活用、プレゼンテーション、思考ツールなど学習を支える内容が充実しているのもよいと思いました。

○岡田教育長 私も皆さんがおっしゃるように、身近な出来事から考えることが、社会科が苦手な生徒もまた興味・関心を持って取り組むきっかけになるのではないかと感じるところです。

その点では、教育出版をはじめ、各社とも身近なところから力を入れてると感じたところではあります。

日本文教出版ですが、グラフやイラストなどの資料を基に、先ほどからお話していますが、問いを考えると、学習内容の理解を深めることができるように工夫されていて、また、他の分野でも話しましたが、学習の見通しが持ちやすいところもよいと、そのように日本文教出版のほうは捉えました。

各社とも身近なところから入っていくのはよいと感じています。

ほかに委員の皆さんの意見を聞いて補足等ございますか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、時間を少し取りますので、またしばらくお考えいただいて、その後、採決を採りたいと思います。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、社会（公民的分野）の採決を行います。また、読み上げます。

東京書籍、0票です。
教育出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 4票です。

帝国書院、0票です。
日本文教出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

採決の結果、教育出版、4票、日本文教出版、1票というふうになりました。
社会（公民的分野）につきましては、教育出版に決定しますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 続きまして、社会（地図）について審議をいたします。こちらの御意見をお願いいたします。いかがでしょうか。

鈴木委員。

○鈴木委員 帝国書院は様々な種類の資料が用意されていて、特に鳥瞰図は地域の特徴が子供たちにとって分かりやすく示されていると思いました。地図の中にある文字の表記も見やすいと感じました。

○岡田教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 東京書籍にもいろいろなデータがあって興味深く見ることができました。複数の資料を組み合わせる学習ができるように構成されていて、多面的、多角的に考察する力を身につけられるように工夫されていると感じました。

○岡田教育長 ほかの委員はいかがですか。

内野委員。

○内野委員 私は鈴木委員と同様に、帝国書院の地図が色が鮮明で分かりやすいと感じました。午前中の調査部会長の先生からのお話にもありましたけれども、歴史的分野や公民的分野との関連にも十分配慮が見られ、また多様な資料も掲載さ

れている点からも資料活用の力が身につけられるように感じました。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。岩田委員はいかがですか。

○岩田委員 私も今皆さんがおっしゃったように、帝国書院の色がとても鮮明で分かりやすいということのほかに、環境問題や紛争問題などの資料が充実していて、持続可能な社会という点に着目されているなと感じました。

以上です。

○岡田教育長 私は、先ほどの調査部会長との話の中にもありましたが、地図帳を活用する場面は、ほかの分野でもたくさん出てきます。その場合でも地図帳をばっと見たときに、高低差や距離、広がりなどが色の濃淡で工夫されているほうが分かりやすいのではないかと、また、複数の視点から比較して掲載することで、その地域の特徴も見えるのではないかと考えています。そういう点では帝国書院がよいというように感じました。

また、帝国書院はページの途中の問題で「地図で発見」というものがあり、その問題の回答に解説も書かれていて、そこからも様々な知識を得ることができるようにも感じました。

ほかに何か補足等ございますか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、採決したいと思いますので時間を取ります。お考えください。
よろしいでしょうか。大丈夫ですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、地図の採決を行います。順番に読み上げます。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

帝国書院。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 4票です。

採決の結果、東京書籍、1票、帝国書院、4票となりました。地図につきましては、帝国書院に決定しますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、数学について審議をいたします。では、御意見のほうをお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 教育出版は、既習内容の確認や基礎・基本の定着が図れる工夫が随所に見られ、本市の生徒の基礎学力の定着に効果的であると考えました。また、色調がよくすっきりとしていて見やすい点も学びやすくよいと思いました。

東京書籍は、導入で身近な生活の中での題材を用いている点、また、生活の中で活用できる力を伸ばしたり、学びに向かう意欲を高めたりする工夫が見られてよいと思いました。

以上です。

○岡田教育長 岩田委員。

○岩田委員 私も教育出版の演習問題や応用問題が充実していて、生徒が基礎的・基本的内容の定着を図ることができるのではないかと思います、習熟度に応じた授業にも対応していけると考えました。

また、日常生活との関連が示されているところや「学んだことを活用しよう」というページがあって、前の学年で習ったことを振り返りながら学習できるところもよい点だと考えました。

以上です。

○岡田教育長 ほかはいかがですか。

鈴木委員。

○鈴木委員 東京書籍も数学と社会とのつながりについて示されていてよいと思いました。学び方についても丁寧に示されていて、学習に取り組みやすくなるよう工夫されていました。また、単元を貫く題材が設定されていて、章の中での題材が関連して学習を進められるようになっているところもよいと思いました。

○岡田教育長 藤宮委員、いかがですか。

○藤宮委員 東京書籍は抑えられた色使いで、ポイント、まとめ、例題、問題等がマークなどで分かりやすく示されていて使いやすかったです。

小学校での学習してきたこととのつながりが意識されていて、中学校での学習が円滑に始められるような工夫も見られました。

○岡田教育長 では、私ですが、数学では日常の事象を取り上げて、生活と関連づけて学習に取り組むことが大切であると思っております、そういう意味では、

新興出版社啓林館は、題材を工夫して生活から考えることについて必然性を持たせるような工夫がありました。

例えば、方程式の入り口として、電車の例題で、1日乗り放題のチケットを買うのか、それとも1枚ずつ切符を買ったほうが得なのか、私自身にとっては非常に身近で実際にありそうな場面ですし、大事なことなので例題としてよいと思いました。

ただ、入り口として難し過ぎると興味・関心を失ってしまうので、この辺り非常に難しいと思いました。そういう意味では東京書籍は、生活との関連づけを意識した誰もが分かりやすい例題が掲載されているのではないかと感じたところです。

どうでしょうか、御意見、特段よろしいですか。どうぞ遠慮しないでおっしゃっていただければ大丈夫ですよ。大丈夫ですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、数学の採択をしますが、またお時間取りますので整理してください。

よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、数学の採決を行います。順に読み上げます。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

大日本図書、0票です。

学校図書、0票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

新興出版社啓林館。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

採決の結果、東京書籍が2票、教育出版が2票、新興出版社啓林館が1票となりました。得票数の多い東京書籍と教育出版が2票ずつとなりましたので、先ほ

どと同じような採決の採り直しをしたいと思います。少し時間を取りますのでまた再度検討していただければと思います。東京書籍と教育出版です。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、東京書籍と教育出版の2社で改めて採決を行います。順に読み上げます。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 3票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

採決の結果、東京書籍が3票、教育出版が2票となりました。数学については、東京書籍に決定しますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、理科について審議をします。御意見をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 私は、教育出版が文字が大きくて見やすく写真や挿絵が分かりやすかったです。学習の過程が、疑問、仮説、計画、実験、考察、結論と流れがとても分かりやすかったというところがよい点だと思いました。

以上です。

○岡田教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 視覚的には大日本図書は、資料が鮮やかで見やすかったと思います。

図や写真などが充実していて、生徒が興味・関心を持ちやすいと感じました。

そして、教育出版は、表紙が美しく、説明に用いられる図も丁寧で分かりやすくよいと思いました。

○岡田教育長 私からいいですか。先ほども私は理科の免許を持っているのでという話をしましたが、生徒にとって自然の現象に興味・関心を持ってもらうことは非常に大事なことであり私は思っており、そういう点では、大日本図書は宇宙に関する資料がとても鮮やかで、藤宮委員も資料が鮮やかとおっしゃっていましたが、実際に宇宙のところを見ると、空を見上げたくなるような写真の鮮や

かさや、場面であったりして、そういうところに着目しました。

また、実験の結果と考察がきちっと書かれていることや課題の探究の過程が分かりやすいところという、新興出版社啓林館がよいと思います。その2社で、視点は違いますが、新興出版社啓林館も流れがきちんと分かりやすいところは評価をしたいと思っています。

この新興出版社啓林館は、先ほどの宇宙に関するところという、少しマニアックかもしれませんが、銀河系の中の地球として、天の川の見え方の説明図画がとても分かりやすかったと僕自身は感じました。なかなか子供たちに目に見えないところを見るように説明するのは理科では非常に難しいと思います。そういうところは動画であったりもしますが、図でそれを見たときに、私は分かりやすかったなと思いました。

どの会社も探究的な学習を重視して工夫している点はあったと思います。単純に結果を示すだけではなくて、生徒が考えられるような工夫が随所に見られたなと感じています。

内野委員、どうぞ。

○内野委員 教育長が今おっしゃっていた探究的な学習については、私も注視して各教科書を拝見させていただきました。探究活動に慣れていない生徒にも無理なく探究が進められる工夫や考えが深まる学び方が、どの教科書にも工夫されて示されていたように感じました。

東京書籍は、観察、実験の手順が丁寧に示されていて、生徒にも教える側の先生にもそういう点はよい点であり、実験後の考察や振り返りでは、生徒の考えを導きやすくするような工夫が見られました。

新興出版社啓林館は、実験の結果について、色、形など変化が写真で鮮明に示されている点がよいと思いました。

以上です。

○岡田教育長 鈴木委員。

○鈴木委員 私も東京書籍は、日常生活と関連づけたことを視覚的に鮮やかに取り扱っていて、生徒が興味・関心を持つことができると感じました。

また、新興出版社啓林館は、特に、「探Q実験」や「探Qシート」など生徒が主体的に仮説や計画を考え、課題を探究する過程がはっきり示されているところがよいと思いました。

○岡田教育長 ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、理科の採決をしたいと思います。またしばらく整理をしてください。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、理科の採決を行います。また、順に読み上げますので挙手をお願いいたします。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

大日本図書。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

学校図書、0票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

新興出版社啓林館。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

採決の結果、東京書籍、1票、大日本図書、1票、教育出版、1票、新興出版社啓林館、2票になりました。理科につきましては、新興出版社啓林館に決定しますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、音楽(一般)について審議をします。御意見をお願いいたします。

私からでもいいですか。教育芸術社では、あえて音楽家ではないミュージカル女優や宇宙飛行士を最初に取り上げて、音楽とのいろいろな関わり方によって生徒が学習に入っていくやすく、興味・関心を持ちやすいように感じました。

また、デジタルコンテンツで「カラピアノ」というものがあり、演奏が流れて

くるので、それを様々な場所で生徒が聞くことができるため、自宅でもどのような曲なのかイメージを持ちやすいところもよいと感じました。

ほかはいかがでしょうか。

鈴木委員。

○鈴木委員 特に創作の活動についてですが、教育芸術社は学習の手順を丁寧にしていて、取り組みやすくなっていると思いました。また、グループで話し合うことができるように、活動の指示やキャラクターによる意見交換の様子ページなどもあって協働的な学びにつながると感じました。

○岡田教育長 岩田委員。

○岩田委員 教育出版、教育芸術社とも音楽記号などについての説明がページで示されていてとても学習しやすいと感じました。

また、教育芸術社はただいま鈴木委員がおっしゃったように、創作活動について学習の手順が工夫されていたのがよかった点です。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。

藤宮委員。

○藤宮委員 私も教育芸術社が、「学習目標」、「活動」、「音楽を形づくっている要素」などが各教材に設定されていて、紙面の構成が見やすくとてもよいと感じました。

○岡田教育長 内野委員はいかがですか。

○内野委員 私も皆さんがおっしゃっているように、教育芸術社は学習目標が示されていて、見通しを持って学ぶことができる点がよいと感じました。また、「学びのコンパス」はワークシートに直接書き込みながら主体的に、そして生徒同士で対話的に学ぶ工夫が見られました。

教育出版の鑑賞の単元は数ページにわたり丁寧に学ぶ工夫がありよかったです。

また、書き込めるスペースも多くて、紙質も書くのに適していると感じました。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほか補足等ございますか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、採決を行います。しばらくお考えください。

では、よろしいでしょうか。まとまりましたか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、音楽（一般）の採決を行います。順に読み上げます。
教育出版、0票です。
教育芸術社。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 5票です。

採決の結果、教育芸術社が5票となりました。音楽（一般）につきましては、
教育芸術社に決定いたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、音楽（器楽）について審議をいたします。御意見をまたお願い
したいと思います。いかがでしょうか。
内野委員。

○内野委員 教育芸術社には、「バンドの世界をのぞいてみよう」や和楽器とのコ
ラボレーション等、生徒たちが見聞きしたことのある題材を扱っており、音楽を
身近に感じながら多様な興味や関心を広げられる工夫を感じました。
以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがですか。
岩田委員。

○岩田委員 教育芸術社は、ふだん目にすることのない様々な楽器が取り上げられ
ているのがよいと思いました。また、楽器の演奏の仕方についても様々な角度か
ら、持ち方なども写真で分かりやすく、とても見やすいと思いました。
以上です。

○岡田教育長 鈴木委員。

○鈴木委員 今の岩田委員のお話にもありましたが、両者とも、各学校でこれだけ
多くの楽器が用意されてはいないと思いますので、いろいろな楽器を紹介されて
いることがとてもよいと思いました。

教育芸術社は楽器の扱い方が分かりやすく示されていて、私も演奏してみたくな
るほどでした。

また、教育出版では、演奏している人の写真の表情まで表現されているのがよ
いと思いました。

○岡田教育長 藤宮委員、いかがですか。

○藤宮委員 リコーダーを扱っているページでは、教育出版は説明が丁寧になされていました。

教育芸術社は、すっきりした紙面で楽譜に集中できるように構成されていました。どちらもよさがあったと思います。

○岡田教育長 そうですね。

私は、教育芸術社のほうですが、写真や図版などを用いて分かりやすく説明がされていて、また、各楽器の特徴や基本的な奏法などについても理解することができるような工夫がされていました。

例えばギターですと、ギターの種類や様々なジャンルにギターが用いられていることに対して、写真つきで説明があるところに子供たちは興味が湧くと思いついて、ギターにも様々な使い方や様々な種類があることを目で見分けるように工夫されているように感じました。

ほかに補足等ございますか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、またしばらく考えていただいて整理をしてください。

よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、音楽（器楽）の採決を行います。順に読み上げます。

教育出版、0票です。

教育芸術社。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 5票です。

採決の結果、教育芸術社が5票となりました。音楽（器楽）につきましては、教育芸術社に決定いたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、美術について審議をいたします。御意見をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 開隆堂出版についてですが、午前中の調査部会からの報告にもあったように、表紙がとても印象的なものとなっていました。また、生徒さんが創った作品がたくさん載っていて、その作品ごとに作者の言葉が添えられていることで作者の気持ちが伝わってくるのがよいと思いました。生徒にとっても作品を身近

に感じるができるのではないかと思います。

以上です。

○岡田教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は日本文教出版が、内容や解説、資料が分かりやすくまとまっていてよかったと思いました。作品を鑑賞するだけのものではなく、生活や未来につながるようなものとして捉えているように感じて、見ていて楽しい気持ちになりました。

○岡田教育長 ありがとうございます。

鈴木委員。

○鈴木委員 私は開隆堂出版がよいと思いました。題材が4ページ程度にまとめられていて分かりやすく、また、制作活動については、自分の思いだけではなく、小さい子が遊ぶものなど、ほかの人が使うものという視点も大切にしていると感じました。

鑑賞では、特に光村図書出版の「体感ミュージアム『火焰型土器』を鑑賞しよう」がとても興味深かったです。

○岡田教育長 内野委員、いかがですか。

○内野委員 鈴木委員が今おっしゃっていましたが、鑑賞という点では同じく、光村図書出版が凹版でピカソの「ゲルニカ」を表現し、日本画では和紙を用いる等、鑑賞を深める工夫というのが随所に見られました。

開隆堂の表紙には、岩田委員も先ほどおっしゃっていましたが、私も感動を覚えて、手触りで作品を楽しむ着眼点のすばらしさなど、美術の楽しさや美しさが伝わる工夫というのを感じました。

また、紙面は狙いがシンプルに示されていて、生徒が各々の感性を生かしながら学習に取り組む姿というのが期待できるのではないかと思います。

○岡田教育長 私も開隆堂出版の表紙を最初に触った瞬間に、「あれ、これちょっと違う」と思って衝撃的でした。写真が大きく取り上げられて、作品も新しいものを積極的に取り上げているように感じたところです。

細かなところでは、開隆堂出版の裏の表紙には、遊び心があって、関係した方の名前が表紙と関連した形にデザインされています。こういうところにもデザインするという視点は、あまり学習とつながらないかもしれませんが、工夫はされていて、なるほどと感じたところです。

学習という意味では、身近なところでもデザインによって工夫することができるということを示せるような視点にはなると思います。

とにかく、生徒が興味・関心を持って学習に取り組める工夫というのが随所にあるように思います。

ただ、興味・関心という意味では、光村図書出版は先ほど内野委員もおっしゃっていたように、紙質なども題材によっては変えているところがあって、そういう点では非常によかったと感じているところです。

ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、時間を取りますので整理をしてください。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、美術の採決を行います。順に読み上げます。

開隆堂出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 4票です。

光村図書出版、0票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

採決の結果、開隆堂出版が4票、日本文教出版が1票となりました。美術につきましては、開隆堂出版に決定いたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、保健体育について審議をいたします。御意見のほうをよろしくお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 私は大日本図書が、「トピックス」で関連する資料が紹介されていることやイラスト、写真、図表などを豊富に取り入れられていることなどから、生徒が興味を持って学習に取り組むことができると思いました。

○岡田教育長 ほかにいかがですか。

岩田委員。

○**岩田委員** 大日本図書では、A E Dの使い方について大きく取り上げているところがよいと思いました。

また、東京書籍では、心肺蘇生法についてとても詳しく書かれているところや「巻末スキルブック」で日常生活に役立つ内容が多く取り上げられていてとてもよいと思いました。

以上です。

○**岡田教育長** 内野委員。

○**内野委員** 以前に、中学生が部活の顧問の先生に救命措置を行って命を救ったという記事を見たのですが、ちょうどその2か月前に実習を行っていたそうで、お子さんたちは落ち着いて先生に対処ができたという、まさに学びが生きるということはこういうことをいうのかと本当に胸が熱くなる記事でした。そういう点からも重要性を非常に感じていましたが、どの教科書も心肺蘇生法やA E Dについて、写真や図で丁寧に示されていました。

また、その中で東京書籍はより詳しく、そして一目で分かりやすく学べる内容となっていたように思いました。

また、「見つける」という項目では、日常体験等から発問が設定されて、主体的に課題解決に取り組めるような工夫も感じられました。

G a k k e nは、課題の発見と解決について、分かりやすい構成で学べるようになっており、日常生活に生かすことができるのではないかと感じました。

以上です。

○**岡田教育長** ありがとうございます。

鈴木委員。

○**鈴木委員** 私も東京書籍については、学習課題を解決して実際の生活でどうするかということで、単に知識だけで終わらない工夫がされているのがよいと思いました。

また、大修館書店については、心の健康について詳しく扱っていて、高等学校の学びにもつながる内容だと思いました。

○**岡田教育長** ありがとうございます。

やはり私も内野委員と同じように、心肺蘇生法やA E Dの扱いなどには注目をしていて、デジタルコンテンツなどについても様々な工夫をして掲載している点もあったと思っています。

大修館書店では、A E Dに関する事例がコラムで紹介されていて、とても考えさせられるような内容でした。

また、保健の内容で、発展的な扱いになると思いますが、性の多様性についても充実していました。大修館書店は、その辺りもページ数が2ページにわたって書かれていて、充実しているため、教員にとっても指導しやすいのではないかと考えました。

G a k k e nでは、普段起こり得るような熱中症や水に溺れてしまったときの具体的な事例に対して、心肺蘇生法やA E Dを使用した対応の仕方など、日常で起こりやすい場面でどうしたらよいのか書かれていて、生活に結びつけられるように工夫されていると感じたところです。

ほかには御意見いかがでしょうか。補足等ありますか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、しばらく時間を取りますので整理をお願いいたします。

よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、順に読み上げます。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 3票です。

大日本図書。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

大修館書店。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

採決の結果、東京書籍が3票、大日本図書が1票、大修館書店が1票となりました。保健体育につきましては、東京書籍に決定しますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、技術・家庭（技術分野）について審議をいたします。御意見をお願いしたいと思います。

岩田委員。

○**岩田委員** 東京書籍は各節に学習課題が示されて、何を学習するかが明確になっていて、学習の振り返りまでの流れが分かりやすくてよいと思いました。

以上です。

○**岡田教育長** ほかにはいかがですか。

藤宮委員。

○**藤宮委員** 教育図書は、制作活動の説明や安全面の説明が分かりやすいと感じました。そして、東京書籍は、プログラミングについて詳しく書かれていて、より生徒の興味・関心を引き出せるものと思いました。

○**岡田教育長** 鈴木委員。

○**鈴木委員** 東京書籍は、写真やイラストで説明が充実しているところがよいと思います。また、問題解決のプロセスが示されていて、生徒が主体的に問題解決に取り組めるよう工夫されているところもよいと感じました。

○**岡田教育長** 内野委員、いかがですか。

○**内野委員** 東京書籍は、鈴木委員がおっしゃっていたように、「問題解決例」として、身近なことに問題の事例を置いて、生徒の気づきや制作意欲につながるような内容がよいと思いました。

同様に、開隆堂出版も導入やガイダンスの各内容において、日常生活や社会で技術がどう生きるのか、そして、生徒がそれについての気づきや興味・関心を持てる内容であり、また、企業が製品開発をどのように行っているか等も紹介されており、ものづくりの面白さが伝わる内容でよかったです。

○**岡田教育長** 私は、開隆堂出版がよいと思っています。振り返りの活動を自分自身で行えるように、自分で振り返りをチェックしていくような形式になっていました。できたことに対して具体的に考えさせるようにしているのがよいと思いました。

また、導入段階の資料に、技術の進歩の事例っていうのが紹介されていて、生徒が興味・関心を持って取り組むことができると思います。

そのほかにも小学校や他教科とのつながりを意識してつくられているのもよいと感じたところです。

ほかには追加の御意見等ございますか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○**岡田教育長** それでは、採決を行いますのでしばらくお考えください。整理つき

ましたでしょうか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 それでは、順に読み上げます。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 3票です。

教育図書、0票です。

開隆堂出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

採決の結果、東京書籍が3票、開隆堂出版が2票となりました。技術・家庭（技術分野）につきましては、東京書籍に決定いたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、技術・家庭（家庭分野）について審議をいたします。こちらの御意見をお願いします。

藤宮委員。

○藤宮委員 教育図書は、考える視点や資料が整理して示されていて、見やすく、分かりやすいところがよいと思いました。

そして、東京書籍は、表現、表記が簡潔にまとめられていて、項目ごとによく整理されていて分かりやすいと思いました。

○岡田教育長 内野委員、お願いします。

○内野委員 東京書籍は実習例が充実しており、写真も鮮明で、特に料理や食材がおいしそうに見える点も生徒たちの興味・関心を引き出すにはよいのではないかと感じました。

また、紙面構成が統一されていて、手順も分かりやすく、見通しを持って学びやすい点もよいと思いました。

開隆堂出版は、発展や参考の内容が興味深いものが多く、例えば、防災時に役立つ調理方法など、生徒にとって多くの気づきや学びが得られるのではないかと思います。

以上です。

○岡田教育長 鈴木委員。

○鈴木委員 開隆堂出版ですが、生徒の課題発見や課題設定の過程を大切にしているところや学習が課題解決型の学習により進められるようになっているところがよいと思いました。

○岡田教育長 岩田委員、いかがですか。

○岩田委員 私は、東京書籍は日常生活に必要なことがしっかり書かれていると感じました。

また、先ほど内野委員がお話ししていましたように、調理の実習例もとても分かりやすく、紙面も優しい色使いで見やすくなっていて、大人になってからでも使える1冊になりそうに感じました。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。

私は、東京書籍が生活の中から問題を見いだして課題を設定して解決していくという学習過程を重視していて、学習した内容を生活に生かすことができるようになっているのがよいと思いました。

ページ下に「せいかつメモ」や「生活に生かそう」、「まとめよう」というものが書いてあって、非常に学習は行いやすいのではないかと感じたところです。

開隆堂出版は、具体的な生活の場面から生活を自分のこととして捉えて考えられるようになっていて、また、イラストや写真などに興味・関心を引き出すような工夫も見られたところが、よいと思っています。

いかがでしょうか。ほか補足ありますか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、意見はないということですので、技術・家庭（家庭分野）の採決を行います。整理をしていただきたいと思います。

大丈夫ですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 では、技術・家庭（家庭分野）の採決を行います。順に読み上げます。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 4票です。

教育図書、0票です。

開隆堂出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

採決の結果、東京書籍が4票、開隆堂出版が1票となりました。技術・家庭(家庭分野)につきましては、東京書籍に決定いたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、外国語について審議をいたします。御意見をお願いしたいと思います。

岩田委員。

○岩田委員 私は、開隆堂出版は外国の文化について取り上げていて、会話の中からも海外の文化を学ぶことができるところがよいと思いました。

また、巻末資料が充実しているところや書き込みができるようになっているところも授業を進めていく中でとても使いやすいのではないかと感じました。

以上です。

○岡田教育長 ありがとうございます。

鈴木委員。

○鈴木委員 三省堂は、キャラクターを用いて様々な場面設定がされているところがよいと思いました。日常生活の中で英語を使用する場面が設定されていて、実際の活動場面をイメージしながら学習することで、生徒の学習意欲が高まると思いました。

○岡田教育長 内野委員。

○内野委員 今、鈴木委員がおっしゃっていた場面設定という点では、光村図書出版も日常生活や学校生活でのやり取りを主としているため、生徒が英語を使う場面や状況を思い浮かべながら分かりやすく学べるように工夫されていると感じました。

また、紙面の左ページに英文、右ページに活動という構成になっており、そのレイアウトが統一されている点も学びやすいのではないかと感じました。

○岡田教育長 藤宮委員、いかがですか。

○藤宮委員 三省堂は、防災と安全、環境問題、人権問題など身の回りの問題や社会的な課題について考える内容が取り上げられていました。スモールトークが設定されていて、オンライン英会話の場面でも生かせると思いました。

○岡田教育長 ありがとうございます。私は先ほど午前中の質疑の中でもお話ししたように、小学校とのつながりを考えたときに、小学校でかなりコミュニケーションを中心とした学習に取り組んできていますので、中学校からは積極的に最初から会話をしていくことが大事であると考えています。三省堂の中1の教科書を見たときに、会話の活動が充実していると感じ、小学校の学びを中学校へ円滑につなげていけるのでよいと思いました。

また、ページには活動を示すマークがあり、話すのか、聞くのか、書くのか、そういう何をするのかということマークを使って分かりやすくしているところもよいと感じたところです。

ほかに補足の御意見はございますか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、採択を採りますので、整理をしてください。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 では、順に読み上げます。

東京書籍、0票です。

開隆堂出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

三省堂。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 3票です。

教育出版、0票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

採決の結果、開隆堂出版が1票、三省堂が3票、光村図書出版が1票となりました。外国語については、三省堂に決定いたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 次に、道徳について審議をいたします。御意見のほうをお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 G a k k e nは、生徒が考えやすい教材が生成されていると思いました。考えを深めるための過程が示されていて、授業がしやすいと考えました。

光村図書出版は、絵やイラストが分かりやすく、付録も充実していて、使いやすさを感じました。

○岡田教育長 ほかにいかがですか。

岩田委員。

○岩田委員 先生方の授業のしやすさという点を考えると、東京書籍は教材本文の分量が抑えられているので、生徒に考えさせる時間をしっかりと確保できるのではないかと思います。

また、光村図書出版は、コラムで人権について取り扱っていることや学びを記録するページが設定されているところがよいと思います。

以上です。

○岡田教育長 ほかいかがでしょうか。

内野委員、お願いします。

○内野委員 私自身いじめという言葉にどこか引っかかるものを感じていまして、いじめというのを直接的に示している教科書とまた人権という視点から扱っている教科書が、今日午前中の先生方の説明からも分かりました。いじめという言葉を目にするだけで心が苦しくなるお子さんが、もしいるのではと考えたりしますと、そういう点ではG a k k e nはその言葉を使わずに「命の尊さ」という部分で重点を置いていまして、生徒自身に考えや気づきを引き出す配慮や工夫というのを感じました。

また、光村図書出版は、人権についてじっくりと向き合い、また考える教材がある点がよいと思いました。

以上です。

○岡田教育長 鈴木委員、いかがですか。

○鈴木委員 道徳は道徳的価値について直接生徒に考えさせることも必要な場合がありますが、生徒が教材から道徳的価値を感じ取って、自分で考え深めていくことが大切だと思います。

光村図書出版では、問いと生徒自身がつくって取り組む学習活動が示されていて、このような学習が広がってほしいと思います。

また、日常生活でありがちな場面設定の教材が多く、生徒が自分のこととして捉えやすいようになっているのもよいところだと思います。

○岡田教育長　ありがとうございます。道徳については私は非常に悩むところがありました。道徳的価値を中心に当然据えていきますが、子供たちには、幅広く議論をしてほしい、考え方を広げていってほしい、そういう願いというのは自分自身にはあります。

特にいじめの問題についても、ここから道徳教育との関連を考えたときに、道徳科を要とすることは間違いないのですが、教育活動全体を通して、生命を大切に作る心、互いを認め協力して助け合うことのできる信頼感、友情を育むこと、節度ある言動、思いやりのある心、寛容な心、そういう心などをしっかりと育てていくことが大切なのかと思うと、道徳的価値だけではなく、もっと幅広く考えていくことも大切です。

そのため、いじめについては直接的な道徳価値を考えさせることも当然効果的な指導ではあると思いますし、また、道徳科の授業で道徳価値について学んだことから、日常生活の中で、よりよい人間関係やいじめのない学級生活を実現するために、自分たちにできることをよく相談して、友達と力を合わせて協力し、正していくように実行していくことも効果的で、それがいじめに対して間違いのない気づきとなり、いじめ防止につながっていき、主体的な態度の育成にもなっていくと考えます。

道徳の教科書には、その直接的なものと幅広く気づいていくという主体的なもので構成されているものが割と顕著にありまして、各教科書でいじめの問題について取り上げていないところはなくて、それぞれに工夫がありました。

私はやはり内容項目に関することをしっかりと考えさせることにより、最終的にはいじめを未然に防止していくための資質・能力を育んでいくことができる教科書を選択したいと思います。

また、内野委員もいじめと直接的な言葉を出していない教科書もあるとおっしゃっていましたが、G a k k e nや光村図書出版は、子供たちの気づきという点で、よく工夫されていると感じました。

ほかはいかがでしょうか。

(発言する者なし)

○岡田教育長　では、採決をしたいと思いますが、整理をしてください。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 では、読み上げていきます。道徳の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 1票です。

教育出版、0票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

日本文教出版、0票です。

G a k k e n。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

採決の結果、東京書籍が1票、光村図書出版が2票、G a k k e nが2票となりました。得票数の多い光村図書出版とG a k k e nが、それぞれ2票ずつとなりましたので、採決の採り直しを行います。時間を少し取りますので、先ほどの話を振り返りながら検討していただければと思います。光村図書出版とG a k k e nです。

よろしいですか。

それでは、光村図書出版とG a k k e nの2社で改めて採決を行います。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 3票です。

G a k k e n。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 2票です。

採決の結果、光村図書出版が3票、G a k k e nが2票となりました。道徳につきましては、光村図書出版に決定いたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 それでは、次に、特別支援学級用の教科書について審議をお願いい

たします。特別支援学級用教科書につきましては、学校教育法附則第9条の定めによる教科書について特に支障があり、これにより明らかに優れたものがある場合において採択替えを行うとしております。教科書採択資料作成会議座長の説明にもありましたとおり、学校から新たに14点の教科書の調査・研究資料が提出されております。

ここで審議のため、御意見ををお願いしたいと思います。

岩田委員、お願いします。

○岩田委員 教科書採択資料作成会議から報告がありましたが、それぞれの児童・生徒の実態や学校現場の様子を踏まえて、社会で自立できる力の育成を考え、実際に教えている先生方が調査・研究をして報告書を作成していますので、この調査・研究結果に掲載されている教科書を採択してもよいのではないかと思います。

○岡田教育長 ほかにいかがですか。

内野委員、お願いします。

○内野委員 私も先生方が児童・生徒の実態を踏まえて行った調査・研究結果に掲載されている教科書を採択してよいと考えます。

○岡田教育長 ほかに御意見はいかがでしょうか。同様な御意見でしょうか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、特別支援学級用教科書につきましては、学校から新たに提出された教科書と従来の教科書を一括して採択をいたします。

それでは、特別支援学級用教科書について賛成の方、挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

○岡田教育長 ありがとうございます。

全委員の方々が賛成という意味を表明していただきました。それでは、特別支援学級用教科書につきましては、提出された資料のとおり決定をいたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 異議がございませんでしたので、以上で、特別支援学級用教科書の審議を終わりにします。ありがとうございました。

それでは、最後にもう一度、本日採択した教科書を確認したいと思います。ここは俵指導担当課長に確認をお願いいたします。

俵指導担当課長。

○俵指導担当課長 それでは、確認をさせていただきます。

初めに、中学校教科書につきまして科目ごとに発表をさせていただきます。

国語は、三省堂が2票、光村図書出版が3票で、光村図書出版が採択されました。

書写は、東京書籍が2票、光村図書出版が3票で、光村図書出版が採択されました。

社会（地理的分野）は、帝国書院が3票、日本文教出版が2票で、帝国書院が採択されました。

社会（歴史的分野）は、東京書籍が1票、日本文教出版が4票で、日本文教出版が採択されました。

社会（公民的分野）は、教育出版が4票、日本文教出版が1票で、教育出版が採択されました。

地図は、東京書籍が1票、帝国書院が4票で、帝国書院が採択されました。

数学は、東京書籍が3票、教育出版が2票で、東京書籍が採択されました。

理科は、東京書籍が1票、大日本図書が1票、教育出版が1票、新興出版社啓林館が2票で、新興出版社啓林館が採択されました。

音楽（一般）は、教育芸術社が5票で、教育芸術社が採択されました。

音楽（器楽）は、教育芸術社が5票で、教育芸術社が採択されました。

美術は、開隆堂出版が4票、日本文教出版が1票で、開隆堂出版が採択されました。

保健体育は、東京書籍が3票、大日本図書が1票、大修館書店が1票で、東京書籍が採択されました。

技術・家庭（技術分野）は、東京書籍が3票、開隆堂出版が2票で、東京書籍が採択されました。

技術・家庭（家庭分野）は、東京書籍が4票、開隆堂出版が1票で、東京書籍が採択されました。

外国語は、開隆堂出版が1票、三省堂が3票、光村図書出版が1票で、三省堂が採択されました。

道徳は、光村図書出版が3票、G a k k e nが2票で、光村図書出版が採択されました。

次に、小・中学校特別支援学級用教科書につきましては、調査・研究資料に挙

げられている図書が教科書として採択されました。

以上でございます。

○岡田教育長 ありがとうございます。

では、そのほか、各委員の方々から何か御意見ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

○岡田教育長 御意見がございませんので、これをもちまして、日程第2、第36号議案 令和7年度使用東大和市立中学校教科書の採択について、日程第3、第37号議案 令和7年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について、以上の2件の議題を終了いたします。

◎閉会の辞

○岡田教育長 以上をもちまして、本日予定しておりました議事日程は全て終了いたしました。

これをもちまして、令和6年第3回東大和市教育局委員会臨時会を閉会いたします。

長時間にわたりまして大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

午後 3時16分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会教育長

会 議 録 署 名 委 員